

# 安城市 市民協働に関する町内会アンケート 調査報告書

令和5年3月

安城市 市民協働課



# 目 次

序 調査の概要	1
（1）調査の目的	1
（2）調査対象及び調査方法	1
（3）調査票の回収状況	1
（4）グラフの見方	1
1 町内会の組織について	2
（1）町内会長在職年数	2
（2）役員を選出方法	3
（3）町内会加入率	4
（4）町内会に加入しない理由	5
（5）町内会への加入促進策	6
（6）取り組んでいる活動内容と力を入れている活動	8
（7）情報発信の内容	17
（8）情報発信媒体	18
（9）I C T（情報通信技術）の導入・利用	19
（10）I C T（情報通信技術）の活用に関する支援策	20
（11）町内会活動を行ううえでの課題	21
（12）町内会活動の課題解決の取組	23
2 新型コロナウイルスによる影響	31
（1）影響を受けた活動分野	31
（2）感染拡大の影響で懸念されること	32
（3）町内会運営の問題・課題	33
（4）今後町内会運営に必要なこと（自由意見）	34
3 協働を推進するために必要なこと	39
（1）自身の町内会以外の団体との協働の実態と意向	39
（2）協働したい団体	43
（3）協働する場合の期待される効果	45
（4）協働したくない理由	46
4 自由回答の結果（その他市民協働を推進するためのアイデアやご意見）	47
<b>資料</b> 調査票	51



## 序 調査の概要

### (1) 調査の目的

本市では、平成30年に策定した「第2次安城市市民協働推進計画」の計画期間が令和5年度で終了するため、令和6年度から令和13年度までの8年間を計画期間とする「第3次安城市市民協働推進計画」の策定に着手しています。

本調査は、本市の市民協働に関する現状を分析し、協働によるまちづくりを推進する施策を検討する際の基礎資料とすることを目的に実施するものです。

### (2) 調査対象及び調査方法

#### ①調査対象

- ・市内の81町内会・自治会すべて

#### ②調査方法

- ・郵送により調査票を配布。
- ・回収は、郵送による回答とWebページからの回答のいずれかを回答者に選択していただき実施しました。

#### ③調査実施時期

- ・対象者へは令和4年9月12日（月）に郵送にて発送しました。
- ・回収は9月27日（火）を回答締切日として実施しました。なお、締切日以降に返送されてきた調査票（郵送回答・Web回答）についても可能な限り集計に加えています。

### (3) 調査票の回収状況

- ・回収状況は以下のとおり。

表-1 回収状況

A：配布数	B：回収数	C：有効回収数	D：有効回収率 (%) D=C/A
81	77	77	95.1%

《参考》 前回調査（平成28年7月）の有効回収率83.5%

#### (郵送・Web別回収数)

郵送による回収数	Webでの回収数	回収数計
63	14	77

### (4) グラフの見方

- ・グラフは、原則として単数回答は帯グラフ、複数回答は横棒グラフを用いて表現しています。基数となる実数（各設問の回答者数）はnとして掲載し、各グラフの構成比（%）はnを母数とした割合を示しています。
- ・図中の構成比（%）は、複数回答、単数回答ともに、小数点以下第2位を四捨五入しています。その関係で合計は必ずしも100.0%にはなりません。
- ・一部のグラフにおいては、「回答なし」は省略してあります。また、設問のカテゴリー（選択肢）などの表現は、一部省略してある場合があります。

# 1 町内会の組織について

## (1) 町内会長在職年数

問1 現在の町内会長の在職年数は何年ですか。(○印は1つだけ)

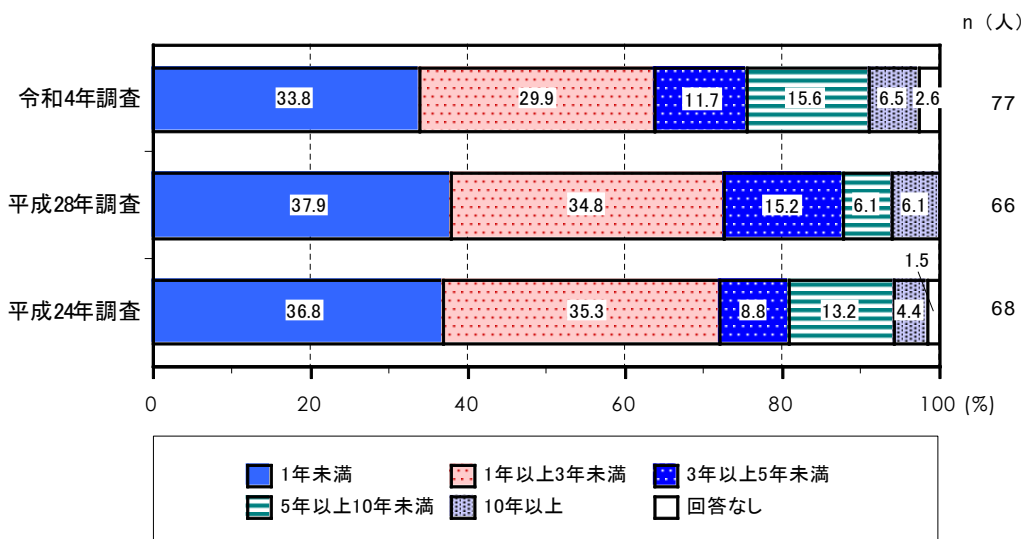
要点

現在の町内会の在職年数が3年未満という町内会が6割超(63.7%)を占めています。平成28年調査との比較では、「5年以上10年未満」の割合が大きく伸びています。

全体

- 現在の町内会長の在職年数については、「1年未満」が33.8%で最も高くなっています。次いで「1年以上3年未満」の29.9%が多く、町内会長の在職年数が3年未満という町内会は、全体の63.7%と6割を超えています(図1-1)。
- 「5年以上10年未満」は15.6%、「10年以上」は6.5%で、両者を合わせた町内会長の任期が5年以上となる町内会は22.1%と2割を超えています(図1-1)。
- 過去の調査(平成24年・28年調査)と比較すると、「1年未満」、「1年以上3年未満」は、ともに平成24年調査、平成28年調査よりも低くなっています。町内会長の在職年数が3年未満の割合は、平成24年調査から順に、72.1%、72.7%、63.7%で、平成24年調査と比較すると8.4ポイントの低下となっています(図1-1)。
- 平成24年調査では「5年以上10年未満」が13.2%であったものが、平成28年調査では6.1%に減少していましたが、今回調査では15.6%となり、「5年以上10年未満」の割合は高くなっています。逆に「3年以上5年未満」については、平成24年調査では8.8%であったものが平成28年調査では15.2%に増えましたが、今回調査では11.7%でやや低下しています(図1-1)。

図1-1 「町内会長在職年数」(平成24年・28年調査との比較)



## (2) 役員の選出方法

問2 町内会の役員の選出はどのように行っていますか。(あてはまるものすべてに○印)

(問2で、立候補又は他人からの推薦と回答した方へ)

問3 候補者が複数いた場合の決定方法は次のどれですか。(○印は1つだけ)

### 要点

役員の選出方法については、「立候補、又は他人からの推薦」が72.7%で最も高く、候補者が複数人出た場合は「投票」という町内会が主流となっています。なお、「輪番制」をとっている町内会も約1割(10.4%)みられます。

### 全体

- 役員の選出方法については、「立候補、又は他人からの推薦」が72.7%と最も高くなっています。「順番に役職が回ってくる(輪番制)」は10.4%、「その他」は22.1%です(図1-2-1)。
- 「立候補、又は他人からの推薦」で候補者が複数いた場合の決定方法としては、「投票」を行うケースが69.6%で最も高くなっています(図1-2-2)。

図1-2-1 「役員の選出方法」 —複数回答—

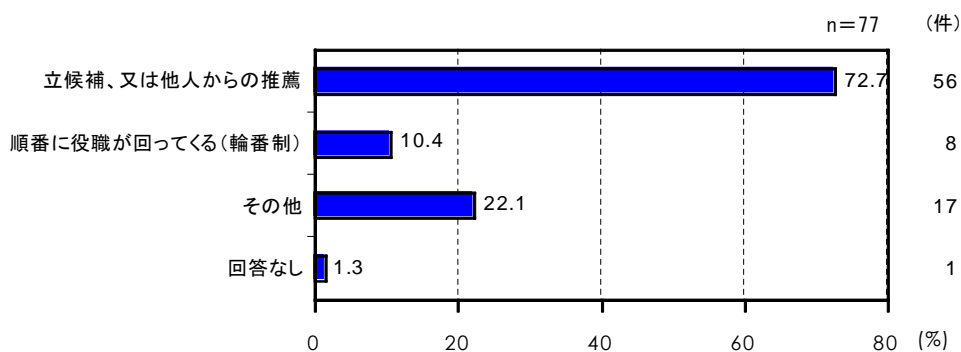
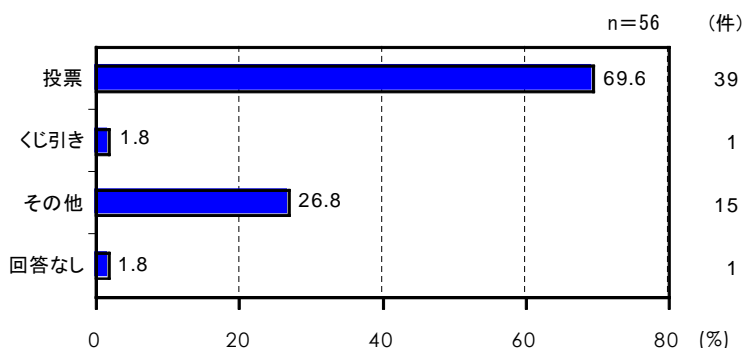


図1-2-2 「候補者が複数いた場合の選出方法」



### (3) 町内会加入率

問4 町内会への加入率はどのような状況ですか。(○印は1つだけ)

要点

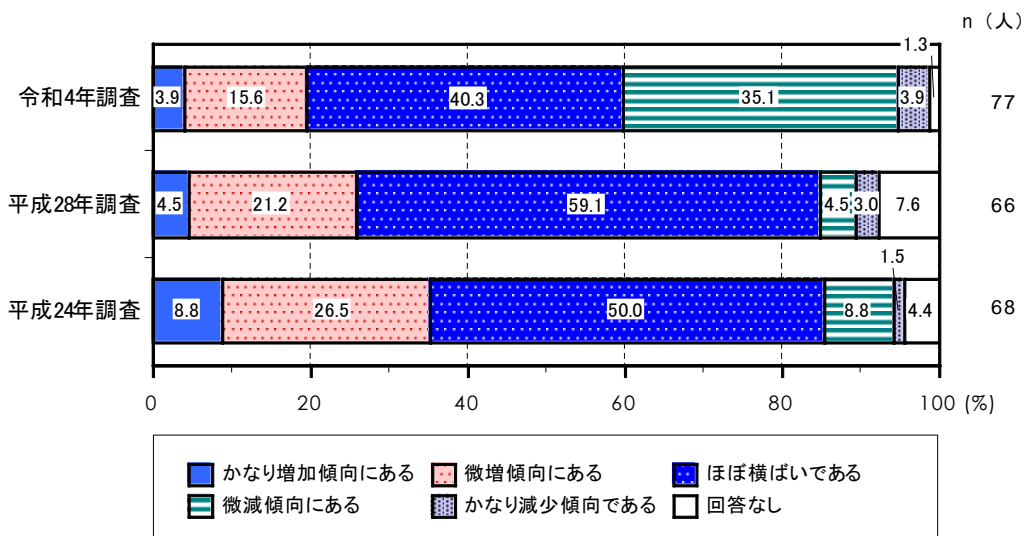
町内会の加入率について、「ほぼ横ばいである」が40.3%と約4割を占めています。『減少傾向にある』町内会が『増加傾向にある』町内会を19.5ポイントも上回っています。

前回調査（平成28年調査）までは、『増加傾向にある』が『減少傾向にある』を上回っていましたが、今回調査で逆転し、この6年で『減少傾向にある』町内会が大幅に増えています。

全体

- 町内会の加入率について、「ほぼ横ばいである」が40.3%と約4割を占めています（図1-3）。
- 加入率が「かなり増加傾向である」は3.9%にとどまっていますが、「微増傾向である」は15.6%で、両者を合わせた『増加傾向にある』は19.5%で、全体の約2割は加入率が増加しています（図1-3）。
- 一方、「微減傾向にある」が35.1%、「かなり減少傾向である」が3.9%で、両者を合わせた『減少傾向にある』は39.0%で、全体の約4割は加入率が減少しています。『減少傾向にある』町内会の方が19.5ポイントも上回っています（図1-3）。
- 過去の調査（平成24年・28年調査）と比較すると、『増加傾向にある』は平成24年調査では35.3%、平成28年調査では25.7%、今回調査では19.5%と徐々に減少しており、平成24年調査との比較で15.8ポイントも減少しています（図1-3）。
- 同様に、『減少傾向にある』は、平成24年調査から順に、10.3%、7.5%、39.0%と推移しており、この6年で『減少傾向にある』町内会が大幅に増えていることがわかります（図1-3）。

図1-3 「加入率」（平成24年・28年調査との比較）





#### (4) 町内会に加入しない理由

問5 町内会に加入しない世帯では、どのようなことが未加入の理由として多いと思われますか。(あてはまるもの2つまで○印)

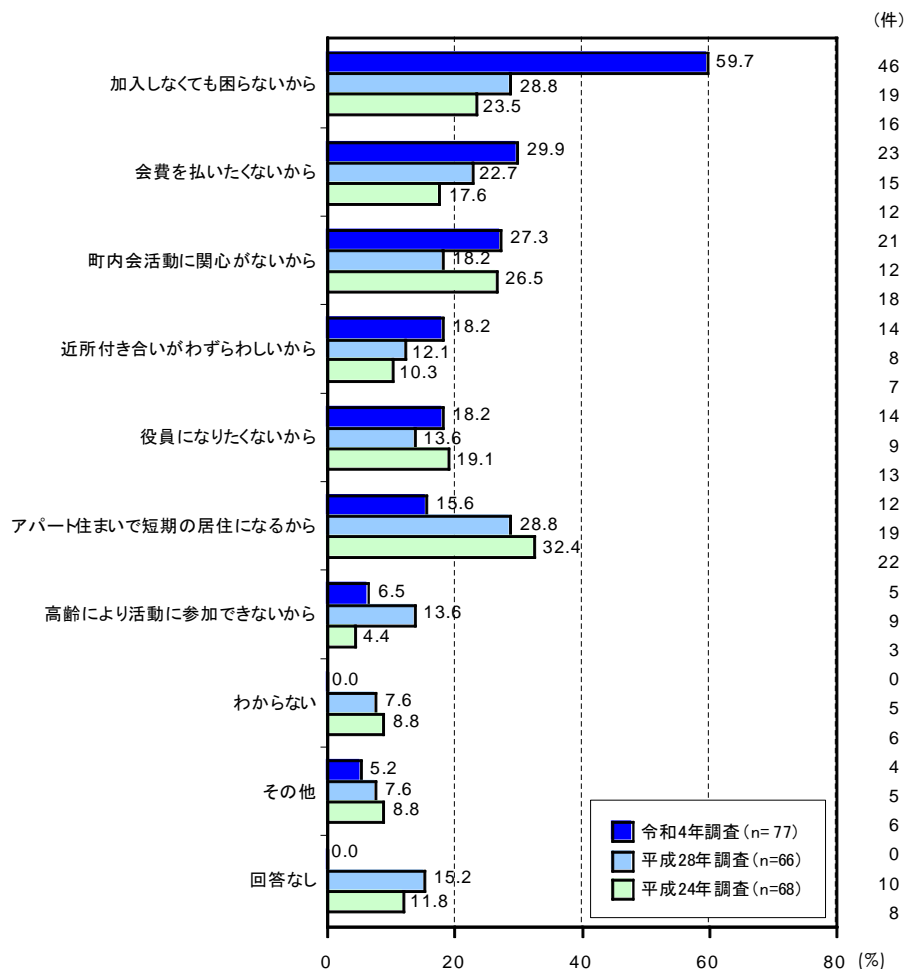
#### 要点

「加入しなくても困らないから」が町内会へ加入しない最も大きな原因と考えられています。その割合がこの6年で急増しています。

#### 全体

- 町内会に加入しない理由としては、「加入しなくても困らないから」が59.7%で最も高くなっています。次いで、「会費を払いたくないから」の29.9%、「町内会活動に関心がないから」の27.3%が続いています(図1-4)。
- さらに、「近所付き合いがわずらわしいから」と「役員になりたくないから」がともに18.2%、「アパート住まいで短期の居住になるから」が15.6%となっています(図1-4)。
- 過去の調査(平成24年・28年調査)と比較すると、「加入しなくても困らないから」は、平成24年調査から順に、23.5%、28.8%、59.7%と推移しており、この6年で30.9ポイントの増加と大きな変化をみせています(図1-4)。
- このほか、「会費を払いたくないから」、「町内会活動に関心がないから」、「近所付き合いがわずらわしいから」、「役員になりたくないから」はいずれも前回調査(平成28年調査)と比べると割合が高くなっています(図1-4)。

図1-4 「町内会に加入しない理由」(平成24年・28年調査との比較) 一複数回答一



## (5) 町内会への加入促進策

問6 町内会への加入を促進するために、行っていることがありますか。

(あてはまるものすべてに○印)

要点

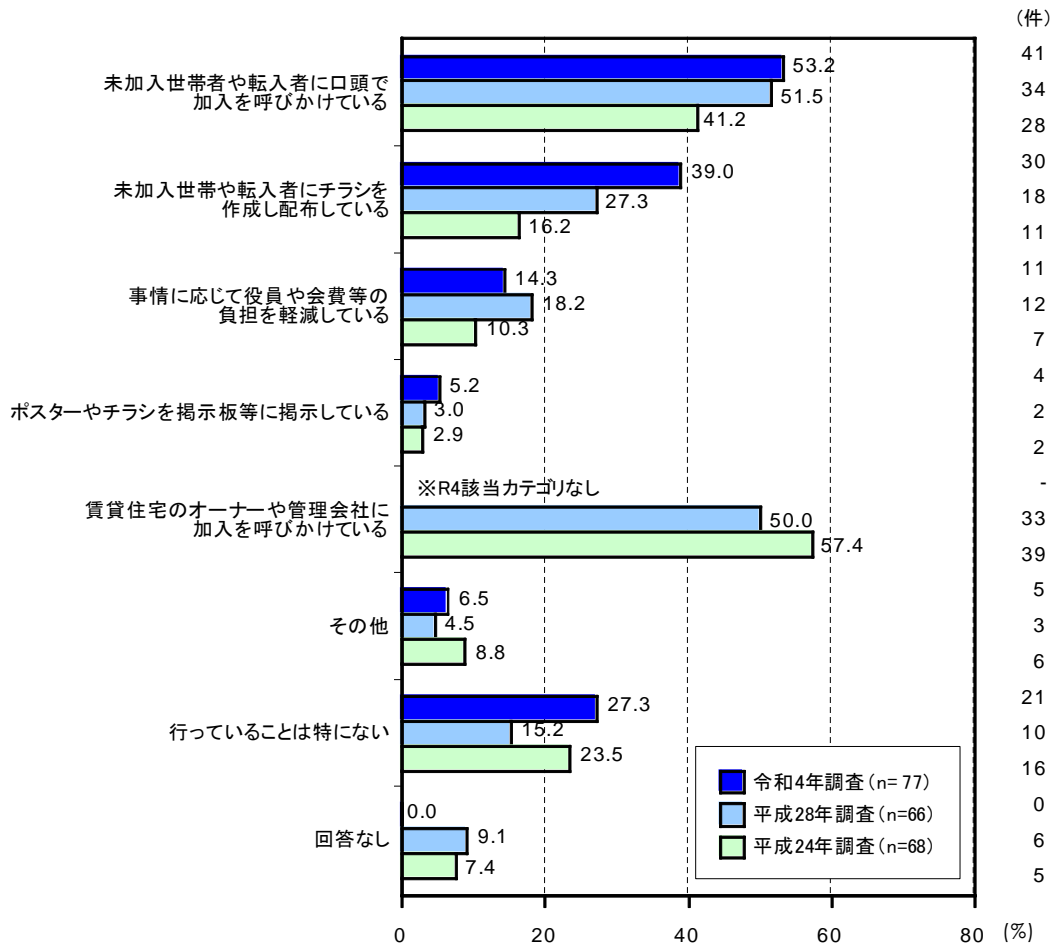
約7割の町内会では、町内会への加入を促進するための何らかの取組を実施しています。

町内会で取り組まれている加入促進策としては、「未加入世帯や転入者に口頭で加入を呼びかけている」が53.2%、次いで、「未加入世帯や転入者にチラシを作成し配布している」39.0%が多くなっています。

全体

- 「行っていることは特にない」が27.3%となっており、これを除く72.7%の町内会では、町内会加入促進のための何らかの取組を実施していることとなります(図1-5)。
- 何らかの取組を実施している町内会の割合は、平成24年調査では69.1%、平成28年調査では75.7%で、平成24年調査に比べると3.6ポイントの増加となっています(図1-5)。
- 加入促進策としては、「未加入世帯や転入者に口頭で加入を呼びかけている」が53.2%と最も高く、半数以上の町内会で取り組まれています。次いで、「未加入世帯や転入者にチラシを作成し配布している」が39.0%となっています(図1-5)。
- 過去の調査(平成24年・28年調査)と比較すると、「未加入世帯や転入者に口頭で加入を呼びかけている」については、平成24年調査では41.2%、平成28年調査では51.5%、今回調査では53.2%で、取り組む町内会の割合は徐々に増えています。また、「未加入世帯や転入者にチラシを作成し配布している」も同様に、16.2%、27.3%、39.0%となっており、取り組む町内会の割合は増えています(図1-5)。
- 口頭での加入の呼びかけ、チラシの配布などの加入促進策に努力している様子が見えます(図1-5)。

図 1-5 「町内会への加入促進策」(平成 24 年・28 年調査との比較) —複数回答—



注：過去調査（平成 24 年、平成 28 年調査）では、「賃貸住宅のオーナーや管理会社に加入を呼びかけている」を選択肢の一つとして設けていましたが、町内会長連絡協議会と愛知県宅地建物取引業協会碧海支部と市が令和 3 年 2 月に「安城市における町内会等の加入促進に関する協定」を締結したことから、今回調査では選択肢からは除外しています。

## (6) 取り組んでいる活動内容と力を入れている活動

問7 町内会において、現在どのような活動に取り組んでいますか。  
(あてはまるものすべてに○印)

問8 問7で回答した活動分野の中で、最も自慢できる、又は力を入れている特徴的な活動は何ですか。主なもの3つについて、「活動分野の番号」と「具体的な活動の名称」、「その活動の概要」を下欄にご記入ください。

### 要点

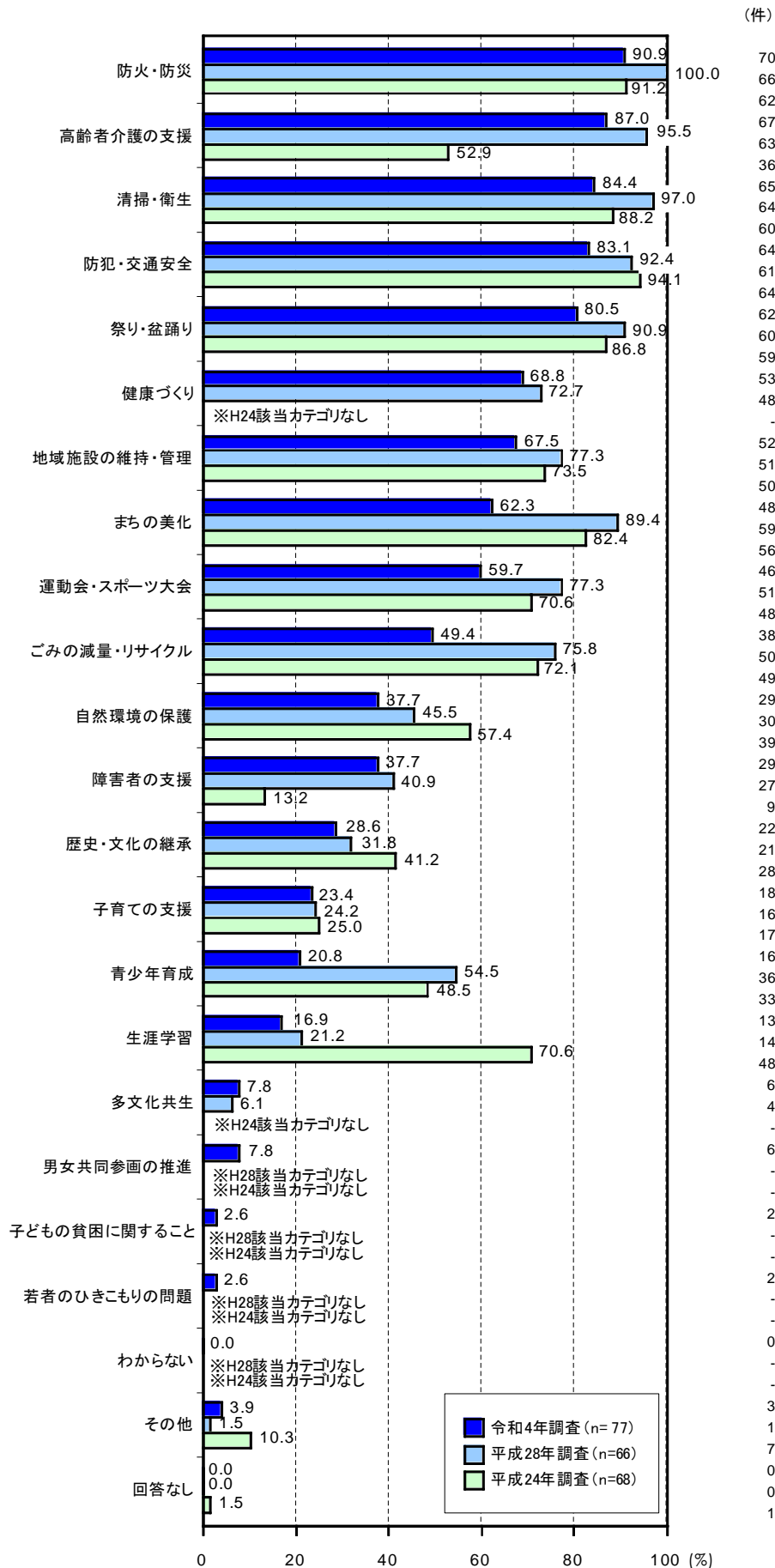
「防火・防災」に係る活動は9割以上、「高齢者介護の支援（見守り、サロン活動等）」、「清掃・衛生」、「防犯・交通安全」、「祭り・盆踊り」に係る活動は8割以上の町内会で取り組まれています。

しかしながら、平成28年調査と比較すると、取り組んでいる町内会の割合は大きく減少しています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大による活動自粛の影響と考えられます。

### 取り組んでいる活動内容

- 町内会で取り組んでいる割合の高い活動分野を順にみていくと、「防火・防災」が90.9%で最も高く、約9割の町内会が取り組んでいます（図1-6-1）。
- 次いで、「高齢者介護の支援（見守り、サロン活動等）」の87.0%、「清掃・衛生」の84.4%、「防犯・交通安全」の83.1%、「祭り・盆踊り」の80.5%が高い割合を示しており、これらの活動は8割以上の町内会が取り組んでいます（図1-6-1）。
- 前回調査（平成28年調査）と比較すると、「多文化共生」と「その他」を除くすべての活動分野で取り組んでいる町内会の割合は減少しています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大で町内会が様々な活動を自粛している影響が結果に反映されているものと考えられます（図1-6-1）。
- 特に大きく割合を低下させている分野をみると、「青少年育成」は54.5%から20.8%と33.7ポイントの低下、「まちの美化」は89.4%から62.3%と27.1ポイントの低下、「ごみの減量・リサイクル」は75.8%から49.4%と26.4ポイントの低下となっています。いずれも20ポイント以上の大幅な減少をみせています（図1-6-1）。
- 平成24年調査から平成28年調査にかけては、町内会の活動は活発化している傾向がうかがえましたが、令和4年調査では逆に活動が停滞しています（図1-6-1）。

図 1-6-1 「取り組んでいる活動内容」 (平成 24 年・28 年調査との比較) 一複数回答一



力を入れている活動

- 現在取り組んでいる活動分野の中で、最も自慢できる又は力を入れている特徴的な活動を、3つまでを上限に回答してもらったところ、「高齢者介護の支援（見守り、サロン活動等）」が36.4%と最も高くなっています。次いで、「防火・防災」の28.6%、「祭り・盆踊り」の27.3%、「清掃・衛生」の22.1%が高く、これらはいずれも2割以上となっています（図1-6-2）。
- さらに、「防犯・交通安全」が19.5%、「運動会・スポーツ大会」が14.3%で、比較的高い割合を示しています（図1-6-2）。
- その他の活動については、いずれも1割程度以下にとどまっています（図1-6-2）。

図1-6-2 「力を入れている活動」 —複数回答—

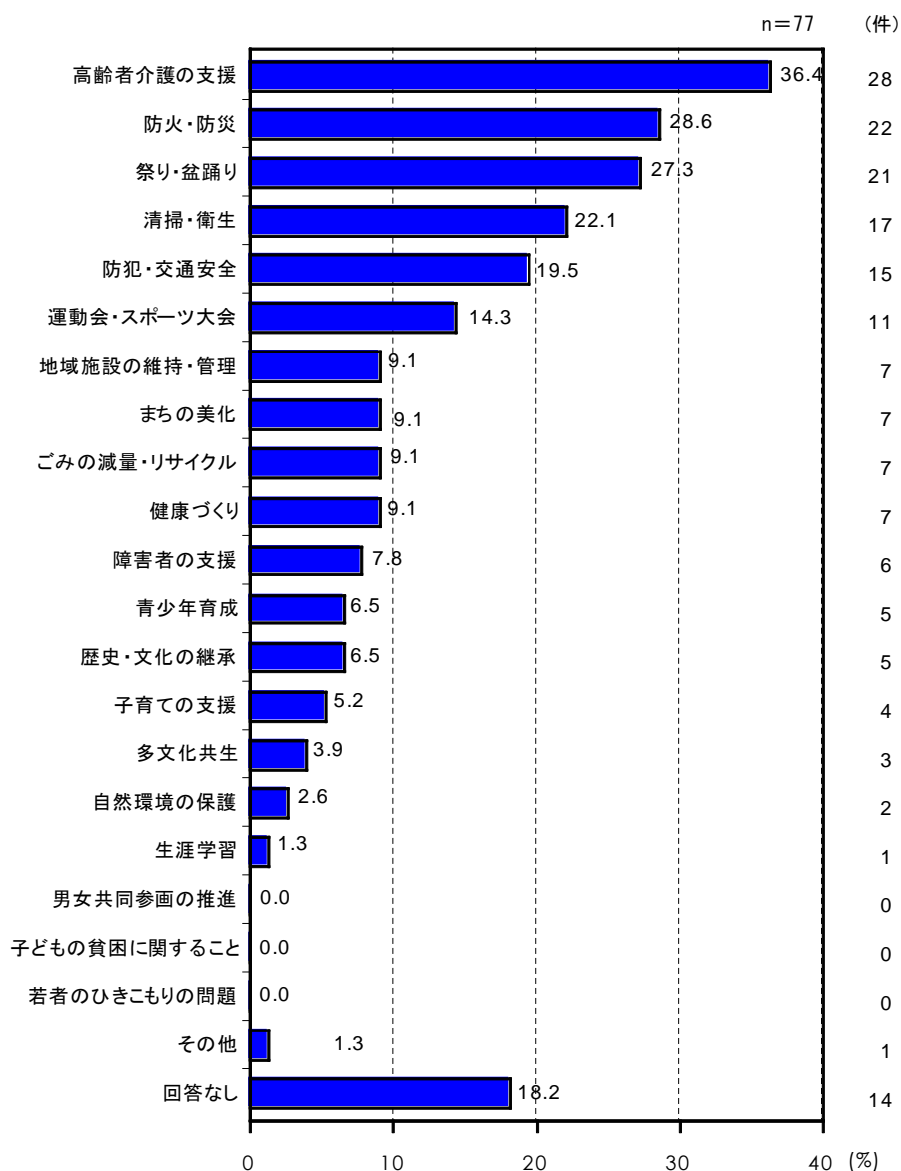


表 1-6-1 「最も自慢できる、又は力を入れている活動」

町内会名	最も自慢できる、力を入れている活動 1		最も自慢できる、力を入れている活動 2		最も自慢できる、力を入れている活動 3	
里	町内ふれあい運動会	町内5ブロック大綱でスポーツ大会を開催。全世代が参加できるプログラムとしている	七夕まつり、我が町の芸術展	七夕かざりの設置。町民のみなさまに願い事短冊をお願いしている。皆が楽しめるイベントを7~8種類用意している	防犯カメラの設置、青パト、防犯パトロール	町内 18 箇所に防犯カメラを設置。週 2 回程度、青パト巡回、防犯パトロールは約 20 チームで毎週実施
井畑	花の道サークル	猿渡川堤防に花壇をつくり、維持管理している	友愛訪問活動	町内の一人住まい高齢者(15人)の状況を確認している		
橋目	スタンプウォークラリー	幼児~高齢者まで参加。中学生ボランティア、町内会各役員総出で準備、交流する	ふれあいカフェ、茶話会	高齢者の語らいの場で引きこもりを少しでもなくす	早朝ラジオ体操	毎朝6:30~6:45間に実施介護予防&世代間交流
柿碓	七夕祭り	小学生及び高齢者の世代間交流	町内運動会	幼児から高齢者までの幅広い世代間の交流及び親睦		
尾崎	防災訓練	自主防災活動	町内一斉清掃	町内美化泥上げ	健康づくり	健康体操
宇頭茶屋	防災	防災倉庫の充実	大祭	御神楽の練習		
東栄	Route1. 安城、東海道松並木の会、西高根用水緑道愛護会	国道1号の植栽帯、ポケットパーク、旧東海道の松並木、緑道について清掃活動を継続実施	防災庫点検	毎月1回、防災委員らとともに点検し、稼働点検も実施		
今池	心を育てる活動	五平餅づくり、各種ゲーム、工作を通して思いやりのある心を育てる	おしゃべり喫茶	マンネリ化したサロン活動打破のため、町内会役員が主導し、高齢者を対象にお茶会を開催	夏休み子ども宿題教室	地位の人材を活用するとともに町内小学校との連携
住吉	地区防災計画の策定、手づくりハザードマップの策定	家庭での防災への備え(自分、家族の安全確保)。地域での助け合い(一時避難所で安否確認)。自宅避難時の生活	見守り	民生委員のみならず、町内福祉委員会、老人会友愛訪問と課題の共有	見守り	民生委員のみならず、町内福祉委員会、老人会友愛訪問と課題の共有
コープ野村新安城	自主防災会	安否確認				
井杭山	公園の清掃等	特別力を入れているわけではないが、協力的	障害者の支援	特徴的な活動はしていないが、近所の人たちが注意をしている	カフェ、サロンの開催	毎月1回見守りの報告と前月からの変化の共有
池浦	町内の危険個所の洗い出し	町内の不具合箇所等の申し出に対し、方向性の検討、改善	安全大会等の推進	市民安全課、安城警察との関係強化	運動会、夏祭りの開催	町内のコミュニケーション活動。子どもからお年寄りまでが楽しめる行事。今年度は中止しました。グランドゴルフ大会、文化祭は開催する

町内会名	最も自慢できる、力を入れている活動 1		最も自慢できる、力を入れている活動 2		最も自慢できる、力を入れている活動 3	
新田	今年度は特に犯罪抑止モデル地区指定のため	特殊詐欺防止のため各世代にPR 中				
西別所	立哨ボランティア	年3回交通安全運動に合わせて立哨している	祭り事業	神社と地蔵祭は輪番。町民12人でお世話をしている		
東別所	防犯、交通安全	夜間パトロールを1/2W、3~5人で行っている。スクールガードの人たちが出校日に活躍している。交通安全運動期間中、町内、老人会の人たちが立哨声かけ運動している	清掃、衛生	排水路清掃の外溜桝清掃を年2回実施。定期的に排水路、溜桝に消毒剤投与し、外注予防	ごみ問題	ごみステーションを整備し、きれいな場所にすれば、マナーも良くなった。不具合が出たら、写真、不具合内容を回覧板でお知らせしている
別郷	夏祭り	花火大会の) しだれやなぎ花火	まちの美化	道路、空地、竹やぶ、各戸の道に面する場所の草取りや清掃		
別所団地	見守り活動推進委員会。こもればカフェ	町内のボランティアが民生委員と協力して、見守り活動をしている。後継者難。町内の福祉委員が定期的にカフェを運営している。担い手不足	美心クラブ	同好会有志が町内の公園や川などのおもに草刈りを定期的実施している。後継者難		
北山崎	自主防災訓練	実際の避難所である東部公民館と東高校で実施	夏祭り	今年は新型コロナで中止としたが、毎年、安城自動車学校で約200名で盛大に開催している	秋の大祭	神楽、巫女舞も伝統として守っている
高木	鎮守の森クラブ	神社等の植樹の維持管理	神楽保存会	小学生による奉納神楽の伝授継承		
大岡	防災訓練	防災機器の取り扱い訓練を主体に多くの町民に機器の取り扱いを実践している	サロン活動(わいわいサロン)	月に1回、茶話会を行い、情報の共有を行っている。参加者は約20名	大岡白山神社にまつわる情報の発信	大岡白山神社は市の文化財に指定されており、神社にまつわる歴史及び、関連情報を月に1回情報の発信を行っている
上条	白山媛神社大祭	奉納神楽(笛、太鼓、巫女、舞)6月より募集(小3.4.5.)8月より10/17の大祭に向けて20回以上練習	上条町ファミリーフェスタ	withコロナ・運動会からフェスタに！をスローガンに誰でも気軽にゲームやニュースポーツに参加できるフェ		



町内会名	最も自慢できる、力を入れている活動1		最も自慢できる、力を入れている活動2		最も自慢できる、力を入れている活動3	
				スタの実施（今年が目玉、初企画）		
栄町	地蔵盆祭礼、秋葉神社祭礼	地元にある地蔵、秋葉神社の参りを通じて、町内会員の安全を祈願している				
御幸	資源回収、ゴミステーション管理	月1回の資源回収。不法投棄の監視、ゴミステーションの清掃	福祉委員会	月1回のサロン会開催。適宜見守り活動実施。福祉委員会にて委員間での情報共有。		
本町	見守り	月1回福祉委員会開催。高齢者の健康状態の確認、現状の報告	ごみ減量、清掃、衛生	チラシ配布。組長会議にて組長の仕事に取り入れ町民に周知	祭り	本町津島神社の祭礼、神事、前夜祭
相生	防災研修会、防災訓練	女性部が主催となり町民に防災がらみの講習会などを開く。町内会役員（組長やマンション理事長、回覧担当者など）に安否確認や講習を半日参加してもらう	スクールガード、防犯パトロール（夏の親子防犯パトロール）	下校時（一部は登校時）あいさつ運動も含めて一年生含む低学年の見守りを行っている（4か所）。日曜日の夜に町内を「火の用心」と拍子木を打ちながらねり歩く（約30分）	お茶のみサロン含む（若葉を楽しむ会、敬老お祝い会）	毎月3~4回のサロンを開き主に高齢者の引きこもりや運動不足を防ぐ
	クリスマス会	小学生、幼稚園児（保育園）及び保護者に多数参加してもらっている集い				
末広	第1回はコロナのため中止	防災訓練の実施（R4年度は、コロナの他中止）。防災資器材の備蓄。安否確認票の簡素化。防災委員会の実施（第1回はコロナのため中止）	喜和会（老人会）活動、公園愛護会の活動、子ども会の活動	公園清掃（錦公園、小堤公園）、街路樹清掃、資源ごみ回収、神清掃（安城神社、秋葉神社、八幡神社の祭礼）	福祉委員会の活動	高齢者福祉（一人世帯の見守り活動、認知症に対する就業支援、認知症に対する勉強会）、障害者支援（障害者施設、地域との交流支援）
日の出	防災訓練	今後はボランティア団体に協力してもらう	日の出秋葉社祭礼	継続していくこと	運動会	町内会最大の行事として位置づけ。他に有効な方策があれば、変更も可として行う
南町	自主防災会組織を設立	年1回防災訓練を行っている	納涼夏祭り大会	町内在住の方をメインに各種イベントを行う（カラオケ、くじ引き、飲食の配布等）	福祉委員会を設置	各種支援を行っている（見守り活動、サロン普及、健康体操、ふれあい交流会等）
土器田	多文化共生	外国籍の方にも入居時に通訳を交え、町内会のルール、ごみ分別方法等説明している	自主防災	春季、秋季。防災意識向上のため70%以上の会員の方が参加している	大掃除	春季、秋季。80%以上の会員の方が参加
百石	防災訓練	子ども会ブース、てらベクリエイティブ、大抽選会、子ども等のグランドゴルフ、福祉ブース	防犯パトロール	10名くらいで2班に分けて町内を巡回している	3世代交流グランドゴルフ大会、百石フェスティバル	子ども会ブース、てらベクリエイティブ、大抽選会、子ども等のグランドゴルフ、福祉ブース
城南	-	町内会行事に中学生を起用し、全て撒かせる。子どものスクールガードや見	見守り活動、サロン、老人会	福祉委員会の開催、見守り対象者の情報共有、マップづくり等		

町内会名	最も自慢できる、力を入れている活動1		最も自慢できる、力を入れている活動2		最も自慢できる、力を入れている活動3	
		守り等で小学生の時から顔見知りの関係をつくる				
大山	盆踊り	子どもの太鼓(小5~6)	見守り、サロン	助け合い、話し相手	防災訓練	AED、ビデオ
東尾	20 サロン	町内のボランティアの方々により毎月20日にサロンを開催。高齢者が集い種々のゲームや体を動かす行事を行い高齢者の生きがいと健康づくりを行っている				
河野	-	公民館、町内会事務所の清掃	-	ペットボトル、電池の回収		
箕輪	町内排水路一斉清掃	町内17地区の排水路を利用している田畑の地権者(町外舎)及び、一般家庭、企業に協力を得て清掃業務をし、排水路の維持に努めている(1月末から3月上旬)				
	町内会行事	祭り、盆踊り(夏祭り)、文化祭、健康体操、ラジオ体操(町内5ヶ所で実施)朝6:30~				
二本木	防犯パトロール	月一回 連合全町で一斉に防犯パトロールを実施	ゴミステーション巡回	毎日連合町内を巡回し不法投棄などを回収している		
美園	春季、秋季文化祭。ふれあいサロン。夏祭り	若者、老人、二分化した会員の参加を目標	ふれあいグラウンドゴルフ大会。盆踊り。ふれあいスポーツ広場。ふれあいウォーキング	3世代家族の参加を目標		
二本木新町	前・後期の防災訓練	避難方法と避難の訓練(トイレなど)	防犯パトロール	青パトを使って町内を放送しながら巡回している(組長と町内会長がそれぞれ1回/週実施)	健康体操	月1回、1時間の体操と30分のお茶会を開催し、健康と談話を楽しんでもらっている
三河安城	ママのおしゃべりサロン	月2回、未就園児のママや、もうすぐママを対象に、おしゃべりや季節のイベントを開催している	まちの美化	神楽山公園の花壇づくり	地域施設への維持、管理	毎週1回、三河安城コミュニティセンターの清掃を町内会長とボランティアで行っている
依佐美・美園住宅	町内会たよりのポルトガル語翻訳	ブラジル国籍の方が多いため月1たよりの翻訳による情報発信	月1回の定例掃除	月に1度定例掃除の実施。敷地内の公園など委託契約による草刈り		
福釜	①歴史愛好会②神楽保存会	①町内文化祭での郷土の偉人、まち紹				

町内会名	最も自慢できる、力を入れている活動1		最も自慢できる、力を入れている活動2		最も自慢できる、力を入れている活動3	
		介の実施②祭礼時の神楽奉納演奏				
赤松	ふれあい夏まつり、ウォークラリー	町民のコミュニケーション				
古井	青パト、小学生下校見守りパト	青パトは週2日、下校見守りは毎日実施している				
古井新町	ごみ置き場の新設、改良。毎週1回ごみ置き場の見守り（清掃、分別）	各地域の清掃当番は別にいるが、町内会でごみ分別、清掃を行っている。今年度はカラス、猫対策としてごみ箱を4ヶ所新設	週1回見守り活動、毎月1回サロン活動、2ヶ月毎福祉委員会	福祉委員会で見守り活動の内容を継続して記録している	毎週1回の健康体操、毎週1回のアシスト体操、夏休みラジオ体操	毎週1回は体力別に健康体操教室を開催。年1回、フレイルチェックを行い体力、気力のチェックをしている
古井住宅	麻雀、グランドゴルフ、ボッチャ、ふれあいサロン、カラオケ	各サロンで和気あいあいと行っている				
石井	安否確認	防災訓練の日に全戸に対し安否確認を実施。玄関先に黄色タオル等を掲げてない家は台帳を元に確認	兵松公園清掃	毎月第二土曜日にボランティアさんで草刈り、清掃を行っている	茶話会、健康体操サロン	毎月第一・二火曜日に茶話会、第三・四金曜日に健康体操サロンを開催し、町民の交流、見守りの場となっている
榎前	町内体操教室+お茶会	体操教室とお茶会をセットで開催することで、ふれあいの機会を確保。スタッフの負担軽減につながる	移動販売の実施	買い物の足の確保のため、JA あいち中央と移動販売（毎週1回）実施。平均19人が利用。ふれあいの場ともなっている	ごみ袋への組、班、氏名の記入	自分の出したごみに責任を持ってもらう。記名があれば残された袋を本人に返却できる。年2回、プラごみ袋の記入状況点検、組集会で結果を公表
東端	防犯パトロール	町民輪番でのパトロール。夜間パトロール隊を編成しての町内巡視（毎日）	町内一斉清掃	町民全員による草刈り、ごみ拾い（年2回）	高齢者の見守り	80歳以上の高齢者の見守り。1人暮らしのお宅訪問
根崎	町内安全パトロール、青色防犯パトロール		いきいきサロン	毎月第一及び第三金曜に実施。第一は健康体操。第三は脳トレや懐かしい映画、寄席など月替わり	根崎っ子寄っといでん	小学生を対象に先生のOBやボランティアの方に講師をお願いし、各テーマを学びながら、世代間の交流の場とする
城ヶ入	城ヶ入フェスタ2022	今回初めてキッチンカー5台、農協トレーラーを借り、仮設ステージによるショー、昨年に続き健康をテーマに	じいちゃんの会、ばあちゃんの会	老人クラブとはがりの会で月1回の活動をしている老人クラブには加入せず、この会に入っている	草刈正雄グループ	個人で草刈り、木の伐採などグループでできる事を支援している
藤野	地区防災計画の策定、手づくりハザードマップの策定	矢作川、鹿乗川に囲まれた地域で矢作川が氾濫した場合、最大5~10m水没す	藤野町民ソフトボール大会	地区を10に分割し、10チームがトーナメント方式で対戦する。今年度は41回を数える	藤野町民ふれあいまつり	藤野公民館にて、防災炊き出し、カラオケ大会、ビンゴ大会、野菜、花苗の販売、消防団、子ども

町内会名	最も自慢できる、力を入れている活動1	最も自慢できる、力を入れている活動2	最も自慢できる、力を入れている活動3
		る。昨年、地区防災計画を策定した	会、老人クラブの参加
堀内町	防災活動	堀内町にあった災害に対する訓練活動	高齢独居者に対するの見守り活動
桜井北	グランドゴルフクラブ、吹き矢クラブ、カラオケクラブ、たんぼぼクラブ	人の交流と親睦	
城山	毎月（年9回）の一斉清掃	健康体操の継続	-
城向	ごみ拾い活動	毎月1回、約30名で、町内のごみ拾いを行なっている	町内の神社祭礼
桜井西町	小学生の見守り	小学生の通学の交通誘導	ごみステーション管理
			各ごみステーションの清掃（各班ごとに清掃当番を決め、1回/週実施）
東町	東町カフェ、えがいの会	毎週（木、金）に公会堂を開放し、お茶を飲みながらのふれあい交流を図っている。毎月1回、日曜日に子どもから老人までが楽しめる会を企画し開催している	祭りの実施
			9/18 秋葉神社の祭礼に向けて、はやしの練習、巫女（舞）の練習を每晚やっている
			防災を考える会
			80歳以上の方1回/3か月自宅訪問して健康状態を確認
姫小川	防災訓練	安否確認。AED、消火器の使い方。人命救助活動（簡易担架のつくり方、機器の使い方）	クラブ活動
			カラオケ、グラウンドゴルフ、健康マージャン、趣味の会（手芸等）、カラーリング
			十日サロン、見守り活動
			余暇の活用（芸術鑑賞、ゲーム等）、訪問活動
舘出	外国人対策	時間が空いている時だけ、外国人と対話を重ねている	
鹿乗	鹿乗安全安心パトロール隊	町内の夜間パトロール。毎月2回、年24回、毎回3名編成（隊員35名）	鹿乗公園、児童遊園の除草
			鹿乗公園：毎月1回、児童遊園：年5回（全住民当番制）
			町内持ち寄り、資源預かり
			資源を一時預かりし、子ども会の資源回収前に提供（町内会役員と組長で対応）
小川	災害時の安否確認	「無事」タオルによる安否確認。一時避難所による安否確認	高齢者へのメッセージ、カードの配布
			敬老の日に合わせて子ども会のメッセージカードをかいいただき、80歳以上のかた全員に渡している。毎日メッセージカードをみて元気をもらっていると言われる
三ツ川	三ツ川ふれあいまつり	各町内の班長さんや活動メンバー集って模擬店やゲームや展示会を行っている	町内会、子供会、老人クラブ中心に運動会を開催
			町民の多くが一堂に集まって交流する場の提供

## (7) 情報発信の内容

問9 町内会においてどのような内容の情報を発信していますか。  
(あてはまるものすべてに○印)

要点

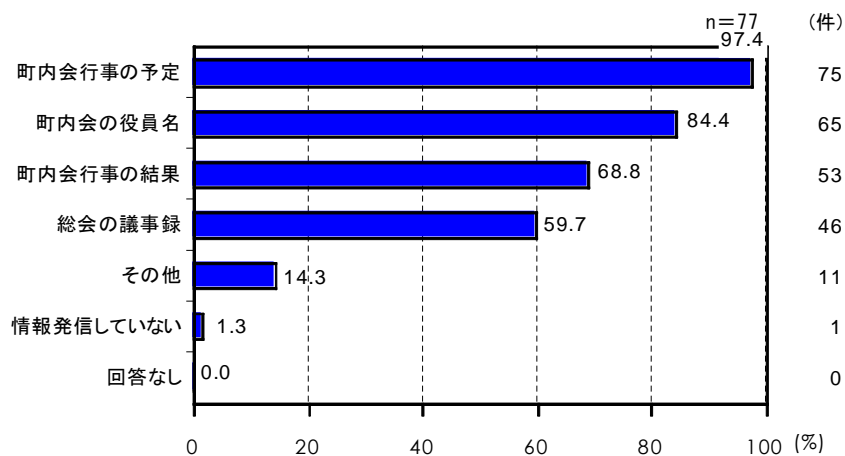
町内会の情報発信内容は、「町内会行事の予定」が97.4%と最も高くなっています。

全体

○町内会の情報発信内容についてみると、「町内会行事の予定」が97.4%で最も高くなっています。次いで、「町内会の役員名」の84.4%、「町内会行事の結果」の68.8%、「総会の議事録」の59.7%の順となっています(図1-7)。

○「情報発信していない」はわずかに1.3%(実数で1町内会)にとどまっています(図1-7)。

図1-7 「情報発信の内容」 —複数回答—



## (8) 情報発信媒体

問10 町内会の情報はどのような媒体で住民の皆さんに発信していますか。  
(あてはまるものすべてに○印)

(問10で、インターネットで発信していると回答した方へ)

問11 それは次のどれですか。(あてはまるものすべてに○印)

### 要点

町内会の情報は、主として紙媒体（回覧板・ポスター等）で行われています。インターネットを活用して情報発信しているのは14町内会で2割近くを占めるようになっています。このうち、「ホームページ」を設けているのは10町内会となっています。

### 全体

- 町内会の情報発信媒体については、「紙媒体で発信している（回覧板・ポスター等）」が97.4%で最も高く、大半の町内会が紙媒体での情報発信を行っています（図1-8-1）。
- 「インターネットで発信している」は18.2%（14の町内会）で、2割近い町内会がWeb上での情報発信を行っています（図1-8-1）。
- その内訳は、「ホームページ」が71.4%（10の町内会）、「ブログ」および「Facebook等のSNS」がともに7.1%（1町内会）となっています（図1-8-2）。

図1-8-1 「情報発信媒体」 ー複数回答ー

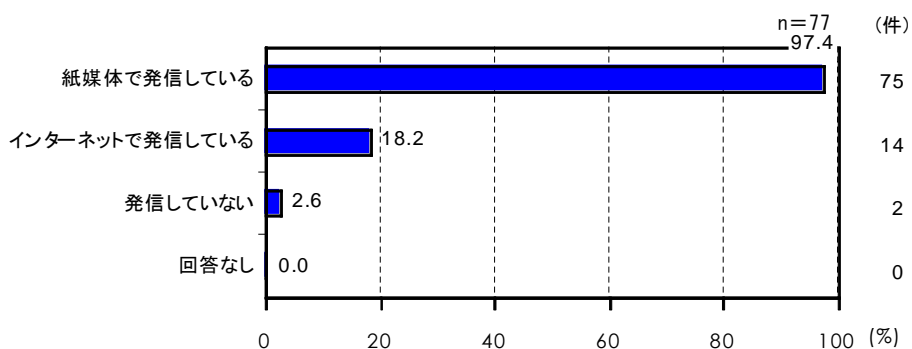
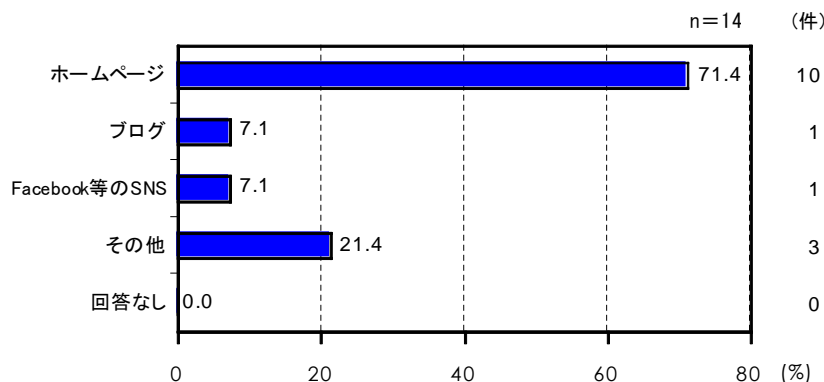


図1-8-2 「インターネットによる情報発信」 ー複数回答ー



## (9) ICT (情報通信技術) の導入・利用

問12 町内会活動では、以下のようなICT (情報通信技術) を導入・利用していますか。  
(あてはまるものすべてに○印)

### 要点

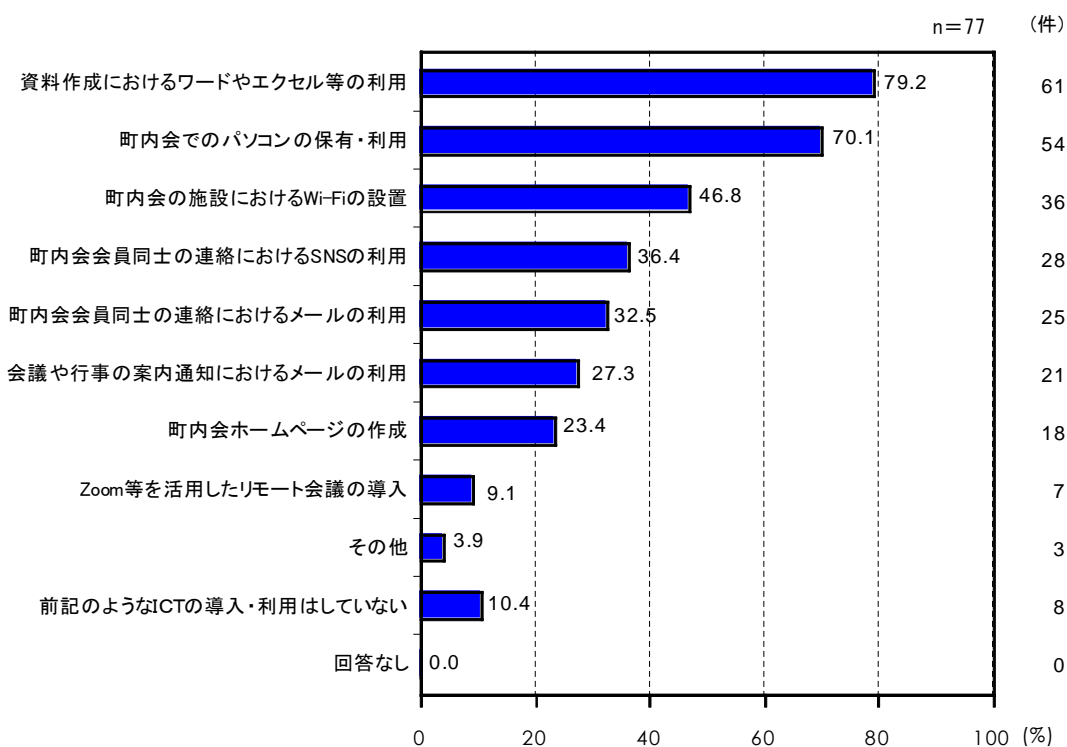
「ワードやエクセル等の利用」や「パソコンの保有・利用」は7割以上となっています。また、半数近い町内会がWi-Fi環境を整備しています。

会員同士の連絡や行事等の案内にSNSやメール等を活用している町内会は3割超となっています。また、少数ではあるものの、ホームページの作成やリモート会議に取り組んでいる町内会もみられます。

### 全体

- 「資料作成におけるワードやエクセル等の利用」が79.2%で最も高く、これに次いで「町内会でのパソコンの保有・利用」が70.1%となっています。この両者は7割以上の高い割合を示しています。さらに「町内会の施設におけるWi-Fiの設置」が46.8%となっており、半数近い町内会ではWi-Fi環境を整備しています(図1-9)。
- これら上位3つと比べると、「町内会会員同士の連絡におけるSNS(LINEやFacebookなど)の利用」は36.4%、「町内会会員同士の連絡におけるメールの利用」は32.5%、「会議や行事の案内通知におけるメールの利用」は27.3%で、2割台～3割台の普及となっています(図1-9)。
- 「町内会ホームページの作成」は23.4%、「Zoom等を活用したリモート会議の導入」は9.1%となっています。まだ少数ではあるものの、ホームページの作成やリモート会議に取り組んでいる町内会もあることがわかります(図1-9)。

図1-9 「ICT (情報通信技術) の導入・利用」 —複数回答—



## (10) ICT（情報通信技術）の活用に関する支援策

問13 町内会活動におけるICT（情報通信技術）の活用に関する支援策として必要だと思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

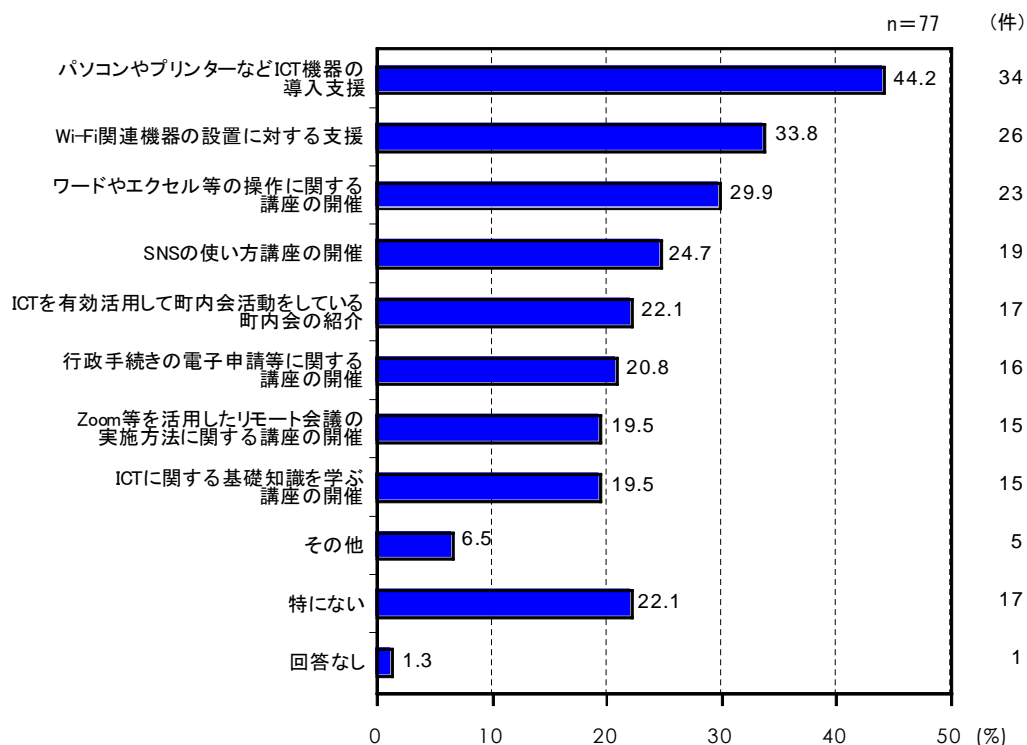
要点

「ICT機器の導入」、「Wi-Fi 関連機器の設置」の支援策を望む意見が最も高くなっています。次いで、「ワードやエクセル等の操作」を学ぶ講座の開催が望まれています。その他の支援策についても、2割前後の回答があり、町内会によって意見が多様に分かれている様子がうかがえます。

全体

- ICT（情報通信技術）の活用に関する支援策としては、「パソコンやプリンターなどICT機器の導入支援」が最も高くなっていますが、44.2%と半数以下となっています。次いで、「Wi-Fi 関連機器の設置に対する支援」が33.8%となっています（図1-10）。
- 問12でみたように、「ワードやエクセル等の利用」や「パソコンの保有・利用」は7割以上、Wi-Fi 環境を整備しているのが半数近くという状況にあり、これらのICT機器やWi-Fi 環境が未整備の町内会にとっては、関連機器の設置が望まれているものと考えられます（図1-10）。
- この他では、「ワードやエクセル等の操作に関する講座の開催」の29.9%、「SNS（LINEやFacebookなど）の使い方の講座の開催」の24.7%が高く、さらに「ICTを有効活用して町内会活動をしている町内会の紹介」の22.1%、「行政手続きの電子申請等に関する講座の開催」の20.8%が続いています（図1-10）。
- 上位3つを除く支援策については、いずれも2割前後の回答となっており、町内会によって意見が多様に分かれている様子がうかがえます（図1-10）。

図1-10 「ICT（情報通信技術）の活用に関する支援策」 —複数回答—





## (11) 町内会活動を行ううえでの課題

問 1 4 町内会活動を行ううえで、課題となっていることはありますか。  
(あてはまるものすべてに○印)

### 要点

約 9 割の町内会が「役員のなり手が不足している」を課題としてあげています。前回調査（平成 28 年調査）と比べその割合は高まっており、課題の深刻度を増している様子をうかがうことができます。

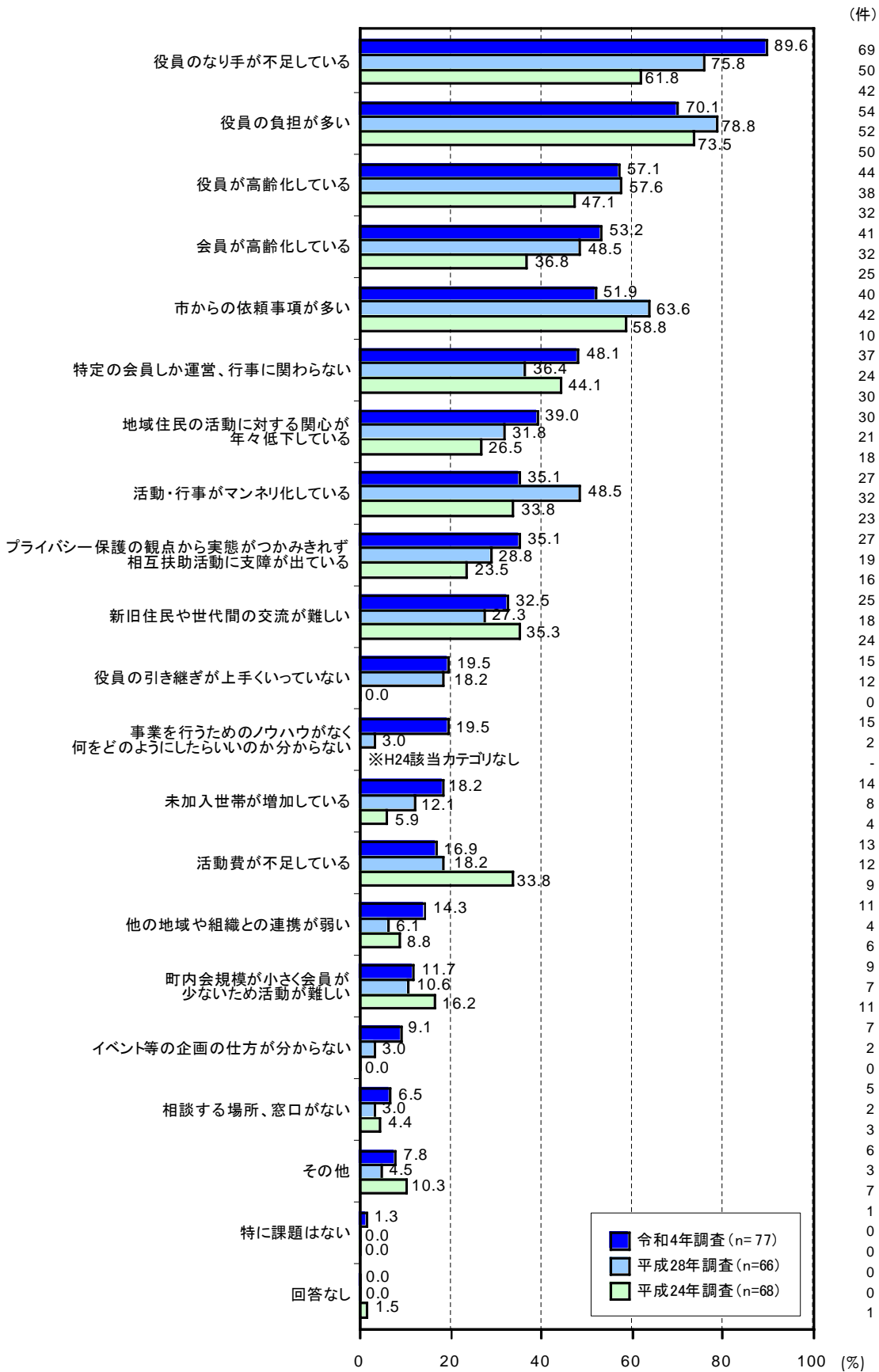
役員の負担が多い、市からの依頼事項が多いといった課題は若干改善される傾向がみられますが、会員の高齢化を課題としてとらえる町内会は徐々に増えてきています

### 全体

- 町内会活動を行ううえでの課題については、「役員のなり手が不足している」が 89.6%と最も高く、実に 9 割近くの町内会で役員のなり手不足が課題となっています（図 1-11）。
- これに次いで高いのは、「役員の負担が多い」の 70.1%、「役員が高齢化している」の 57.1%、「会員が高齢化している」の 53.2%、「市から依頼事項が多い」の 51.9%となっています（図 1-11）。
- 前回調査（平成 28 年調査）と比較すると、「役員のなり手が不足している」は 75.8%であったものが今回調査では 89.6%と 13.8 ポイントの大幅な増加となっています。（図 1-11）。
- この他に前回調査（平成 28 年調査）と比較して大きく割合が高まっているものとしては、「事業を行うためのノウハウがなく何をどうしたらいいのか分からない」で 16.5 ポイント、「特定の役員しか運営、行事に関わらない」で 11.7 ポイントの上昇となっています（図 1-11）。
- 逆に前回調査（平成 28 年調査）と比較して大きく割合を下げているものとしては、「活動・行事がマンネリ化している」で 13.4 ポイント、「市からの依頼事項が多い」で 11.7 ポイントの低下となっています（図 1-11）。
- 役員のなり手不足は、町内会活動を行う上での課題としてより深刻な課題となってきている様子をうかがうことができます。また、役員の負担が多い、市からの依頼事項が多いといった課題は若干改善される傾向がみられますが、会員の高齢化を課題としてとらえる町内会は徐々に増えてきています（図 1-11）。

図 1-11 「町内会活動を行ううえでの課題」(平成 24 年・平成 28 年調査との比較)

—複数回答—



**(12) 町内会活動の課題解決の取組**

**問 15** 上記（問 14）の課題に対して、何か取り組まれていることがあればご記入ください。

町内会名	問 14 町内会活動上の課題	問 15 町内会活動の課題解決のための取組
里	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 活動・行事がマンネリ化している／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている	-
井畑	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している	-
石橋	役員が高齢化している／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 市からの依頼事項が多い	-
橋目	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 市からの依頼事項が多い／ 役員の引き継ぎが上手くいっていない／ 事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのかわからない	-
柿碓	役員のなり手が不足している／ 役員の負担が多い／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 市からの依頼事項が多い	-
尾崎	役員のなり手が不足している／ 役員の負担が多い／ イベント等の企画の仕方がわからない／ 活動・行事がマンネリ化している／ 他の地域や組織との連携が弱い／ 市からの依頼事項が多い／ 事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのかわからない	-
宇頭茶屋	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 役員が高齢化している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 活動費が不足している／ 活動・行事がマンネリ化している／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 市からの依頼事項が多い／ 事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのかわからない	-
浜屋	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 役員が高齢化している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 活動・行事がマンネリ化している／ 町内会規模が小さく会員が少ないため活動が難しい	-
東栄	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 未加入世帯が増加している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 活動・行事がマンネ	-

町内会名	問 14 町内会活動上の課題	問 15 町内会活動の課題解決のための取組
	リ化している／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 市からの依頼事項が多い	
今本	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 未加入世帯が増加している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 活動・行事がマンネリ化している／ 市からの依頼事項が多い	-
今池	会員が高齢化している	高齢化は避けられないことである。そのため高齢者に役立つ行事の開催を心がけている
住吉	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 会員が高齢化している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 役員の引き継ぎが上手くいっていない	町内会の区割りの見直しと担当者の増員を計画。女性役員を 50%目標に働きかけ
コープ 野村新 安城	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／ 活動費が不足している／ 相談する場所、窓口がない／ 他の地域や組織との連携が弱い／ 市からの依頼事項が多い	-
篠目	役員のなり手が不足している	60 歳前後の人で協力してもらえる人を早くから探している
井杭山	役員のなり手が不足している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 市からの依頼事項が多い	特になし
池浦	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 会員が高齢化している／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのか分からない	特に何もしていない。次期役員候補の早めの声かけ程度
新田	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 他の地域や組織との連携が弱い／ 市からの依頼事項が多い	-
西別所	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 役員の引き継ぎが上手くいっていない	-
東別所	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／ 活動費が不足している／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 市からの依頼事項が多い／ 役員の引き継ぎが上手くいっていない	女性の登用を考えている
別郷	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 未加入世帯が増加している／ 会員が高齢化している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 活動費が不足している／ 相談する場所、窓口がない／ 活動・行事がマンネリ化している／ 町内会規模が小さく会員が少ないため活動が難しい／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 他の地域や組織との連携が弱い／ 市からの依頼事項が多い／ 役員の引き継ぎが上手くいっていない／ 事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのか分からない	地域住民の高齢化で、家が空き家になったり、売人が出てきたので相談にのり、新しい住民が入りやすいようにしている
別所団 地	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／	行事の見直し

町内会名	問 14 町内会活動上の課題	問 15 町内会活動の課題解決のための取組
	地域住民の活動に対する関心が年々低下している／特定の会員しか運営、行事に関わらない／新旧住民や世代間の交流が難しい／イベント等の企画の仕方が分からない／活動・行事がマンネリ化している／市からの依頼事項が多い／役員の引き継ぎが上手くいっていない／事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのか分からない	
北山崎	役員のなり手が不足している／役員の負担が多い／新旧住民や世代間の交流が難しい／市からの依頼事項が多い	-
高木	役員のなり手が不足している／役員の負担が多い／町内会規模が小さく会員が少ないため活動が難しい／市からの依頼事項が多い	特になし
大岡	役員のなり手が不足している／役員の負担が多い／特定の会員しか運営、行事に関わらない／活動・行事がマンネリ化している／市からの依頼事項が多い	町内会役員の大半が会社に勤めており、町内会活動に支障をきたしている。そのため活動はおもに休日となり、勤務者にとって負担が大きい。そこで活動への参加者は自由参加としている。ただし、大きな行事（大祭、一斉清掃、訓練等）は全員参加としている
山崎	役員のなり手が不足している／役員の負担が多い／会員が高齢化している／地域住民の活動に対する関心が年々低下している／イベント等の企画の仕方が分からない／活動・行事がマンネリ化している／事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのか分からない／コロナ禍における事業開催の対応策に苦慮している	-
上条	役員のなり手が不足している／役員が高齢化している／役員の負担が多い／会員が高齢化している／特定の会員しか運営、行事に関わらない／新旧住民や世代間の交流が難しい／相談する場所、窓口がない／市からの依頼事項が多い	-
栄町	会員が高齢化している／町内会規模が小さく会員が少ないため活動が難しい	課題→規模が小さくて、正に少子高齢化。将来、町内会存続が困難。長く住んでいる方が多く、現在は顔の見える活動ができている
御幸	役員のなり手が不足している／役員が高齢化している／会員が高齢化している／特定の会員しか運営、行事に関わらない／新旧住民や世代間の交流が難しい／活動・行事がマンネリ化している／プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている	活動状況を回覧板や定期刊行物で発信している
本町	役員のなり手が不足している／役員が高齢化している	商店の方が3割近くで商売がうまくいってなく、役員になりづらく、サラリーマンに的を絞っているが定年延長で、働く期間が長くなっている（生活防衛のため）。役員依頼のため、早めに話をしている
本通り	役員のなり手が不足している／町内会規模が小さく会員が少ないため活動が難しい／プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている	-
朝日町	役員のなり手が不足している／役員が高齢化している／役員の負担が多い／地域住民の活動に対する関心が年々低下している／特定の会員しか運営、行事に関わらない／活動・行事がマンネリ化している／事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのか分からない	-
相生	役員のなり手が不足している／役員の負担が多い／会員が高齢化している／特定の会員しか運営、行事に関わらない／プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／若い役員を増やしており、そのため仕事と重なる傾向がある	会議は土日や夜に行う。LINEなどで事前に内容を知らせておく等してから会議をする。なるべく効率的に会議も行事も行う

町内会名	問 14 町内会活動上の課題	問 15 町内会活動の課題解決のための取組
未広	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 活動・行事がマンネリ化している／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 市からの依頼事項が多い／ 事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのか分からない	なし
日の出	役員のなり手が不足している／ 未加入世帯が増加している／ 会員が高齢化している／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている	住民のニーズを掘り起こし、町内会活動を活性化させる
南町	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 活動費が不足している／ 町内会規模が小さく会員が少ないため活動が難しい／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 他の地域や組織との連携が弱い／ 市からの依頼事項が多い／ 役員の引き継ぎが上手くいっていない	-
土器田	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 会員が高齢化している	町内会役員任期は1年で、高齢化がすすむにつれ集合住宅で構成された町内会のため外国籍入居者も増加傾向にあり8月現在で45%を占めている。年内には50%を超える可能性。役員選出が年々困難になっているのが現状です。外国籍の方にも役員として協力いただいているが、中には拒否される場合もある。数年先には町内会存続がはやぶまれるが、役員を継続している方々は協力して下さる会員のみなさまと共に、多文化共生町内会として進んでいきたい
西尾	役員のなり手が不足している／ 役員の負担が多い／ イベント等の企画の仕方が分からない／ 活動・行事がマンネリ化している／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 市からの依頼事項が多い／ 役員の引き継ぎが上手くいっていない／ 事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのか分からない	-
百石	役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない	各行事に新しいことを取り入れるようにしている
城南	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 未加入世帯が増加している／ 会員が高齢化している／ 活動費が不足している	-
大山	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 活動・行事がマンネリ化している／ 他の地域や組織との連携が弱い／ 事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのか分からない	-

町内会名	問 14 町内会活動上の課題	問 15 町内会活動の課題解決のための取組
東尾	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／ 活動費が不足している／ 活動・行事がマンネリ化している／ 町内会規模が小さく会員が少ないため活動が難しい	町内会組織を整備し、町内会役員の負担軽減を図る
河野	役員のなり手が不足している／ 役員の負担が多い／ 活動・行事がマンネリ化している／ 市からの依頼事項が多い	-
横山	特に課題はない	-
下管池	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 未加入世帯が増加している／ 会員が高齢化している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 活動費が不足している／ 活動・行事がマンネリ化している／ 町内会規模が小さく会員が少ないため活動が難しい／ 他の地域や組織との連携が弱い／ 市からの依頼事項が多い	毎日のサロン清掃の時などに呼びかけている
箕輪	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 未加入世帯が増加している／ 会員が高齢化している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 活動費が不足している／ イベント等の企画の仕方が分からない／ 活動・行事がマンネリ化している／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 市からの依頼事項が多い	市からの情報提供がなくなり、実態がつかみきれないので3年ごとに防災支援アンケート調査を実施している。回収率85%
二本木	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 役員の引き継ぎが上手くいっていない	-
二本木	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ イベント等の企画の仕方が分からない／ 市からの依頼事項が多い／ 事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのか分からない	業務や催事が多く、課題に取り組めない
美園	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 未加入世帯が増加している／ 会員が高齢化している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 活動費が不足している／ 活動・行事がマンネリ化している／ 市からの依頼事項が多い／ 役員の引き継ぎが上手くいっていない／ 事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのか分からない	-
二本木新町	役員のなり手が不足している／ 会員が高齢化している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ プライバシー保護の	役員候補に数年前から声をかけて、その気になるようにしている

町内会名	問 14 町内会活動上の課題	問 15 町内会活動の課題解決のための取組
	観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている	
三河安城	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 相談する場所、窓口がない／ 活動・行事がマンネリ化している／ 市からの依頼事項が多い／ 連合町内会の縛りがきつい	話し合いを予定しているが、課題が解決できるかわからない
依佐美・美園住宅	役員のなり手が不足している／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている	-
福釜	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 未加入世帯が増加している／ 会員が高齢化している／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている	活動報告を月単位で報告するようにしている。子ども会、老人クラブの活動を広めるようにしている
赤松	役員のなり手が不足している／ 新旧住民や世代間の交流が難しい	-
古井	役員のなり手が不足している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／ 他の地域や組織との連携が弱い	-
古井新町	役員のなり手が不足している／ 役員の負担が多い／ 未加入世帯が増加している／ 会員が高齢化している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 活動費が不足している／ 市からの依頼事項が多い／ 手当てがあまり出せない	町内会役員の選挙方法の規定作成。会員の高齢化、独り暮らしの増加に対する健康づくり
古井住宅	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 会員が高齢化している／ 他の地域や組織との連携が弱い／ 役員の選出方法	-
石井	役員のなり手が不足している／ 役員の負担が多い／ 未加入世帯が増加している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している	役員による個別訪問で加入促進（町内会の内容、活動を説明）
和泉	役員のなり手が不足している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 市からの依頼事項が多い	-
榎前	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 市からの依頼事項が多い／ 役員の引き継ぎが上手くいっていない	町内会加入者に対し来所時に「ようこそ榎前町内会へ」A3判を配布し、一項目ずつポイントを説明し、理解を得ている。町内情報誌「えのき」を毎月全戸配布しているが、町内会関係のイベント、活動の報告を5～6項寄稿し、活動を理解してもらうようにしている。
東端	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 活動・行事がマンネリ化している／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 市からの依頼事項が多い	特になし
根崎	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 活動・行事がマンネリ化している／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 市からの依頼事項が多い	-
城ヶ入	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 会員が高齢化している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている	今は町内会行事、協力していただけるが、世代交代したときに町内会活動等理解していただけるのか不安である。消防団、子ども会、老親クラブ等、加入しなくなる時が将来あるのでは



町内会名	問 14 町内会活動上の課題	問 15 町内会活動の課題解決のための取組
	る／ 市からの依頼事項が多い／ 役員の引き継ぎが上手くいっていない	
藤野	役員の負担が多い／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている	転入者が多い地域では、町内会活動に関心を示さない人が多いが、ソフトボール大会に誘ったり、その後の地区ごとのバーベキューに誘ったりしている。しかし、コロナ禍で活動できていない
堀内町	役員のなり手が不足している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 活動・行事がマンネリ化している／ 市からの依頼事項が多い	以前から紙媒体のデータ化、手書き作成を PC 化により閲覧含む事務作業効率を図っている
桜井北	役員の負担が多い／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している	-
城山	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 活動・行事がマンネリ化している	-
城向	役員のなり手が不足している／ 役員の負担が多い／ 市からの依頼事項が多い／ 町内会長の負担が大きい	-
桜井西町	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 市からの依頼事項が多い	特になし
東町	役員のなり手が不足している／ 役員の負担が多い／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 役員の引き継ぎが上手くいっていない	-
姫小川	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 未加入世帯が増加している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている	-
錦出	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 未加入世帯が増加している／ 会員が高齢化している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 活動費が不足している／ 相談する場所、窓口がない／ 活動・行事がマンネリ化している／ 町内会規模が小さく会員が少ないため活動が難しい／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 他の地域や組織との連携が弱い／ 市からの依頼事項が多い／ 役員の引き継ぎが上手くいっていない／ 事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのか分からない	-
鹿乗	役員のなり手が不足している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／ 特定の会員しか運営、行事に関わらない／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 市からの依頼事項が多い	-
小川	役員のなり手が不足している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／ 活動・行事がマンネリ化している／ 市からの依頼事項が多い	-
三ツ川	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 会員が高齢化している／ 市からの依頼事項が多い	早めに役員候補者を探したり、事務の効率化に取り組むこと
-	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い／ 未加入世帯が増加している／ 会員が高齢化している／ 地域住民の活動に対する関心が年々低下している／ 特定の会員しか運	-

町内会名	問 14 町内会活動上の課題	問 15 町内会活動の課題解決のための取組
	営、行事に関わらない／ 新旧住民や世代間の交流が難しい／ 活動費が不足している／ イベント等の企画の仕方が分からない／ プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている／ 他の地域や組織との連携が弱い／ 市からの依頼事項が多い／ 役員の引き継ぎが上手くいっていない／ 事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのかわからない	
A B C 町内会	役員のなり手が不足している／ 役員が高齢化している／ 役員の負担が多い	-
@	役員の負担が多い	-

## 2 新型コロナウイルスによる影響

### (1) 影響を受けた活動分野

問16 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、町内会で取り組む活動の中で特に影響を受けた活動分野は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

要点

人が集まる（密になる）イベントの開催自粛などにより、祭り・盆踊り、運動会・スポーツ大会、防災訓練、高齢者のサロン活動などに大きな影響が生じています。

全体

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けている活動分野についてみると、最も影響を受けたのは「祭り・盆踊り」で80.5%と約8割の町内会で大きな影響を受けていると回答しています（図2-1）。
- 次いで、「運動会・スポーツ大会」の61.0%、「防火・防災」の57.1%、「高齢者介護の支援（見守り・サロン活動等）」の44.2%となっています。
- 祭り・盆踊り、運動会・スポーツ大会、防災訓練、高齢者のサロン活動といった人が集まる（密になる）イベントの開催を自粛せざるを得なかったことがこの結果に反映されているものと考えられます（図2-1）。

図2-1 「影響を受けた活動分野」 —複数回答—



## (2) 感染拡大の影響で懸念されること

問17 問16で回答いただいた新型コロナウイルス感染症によって活動に影響を受けたことで、現在（あるいは今後また新型コロナウイルス感染症が拡大した時に）、懸念されることは何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

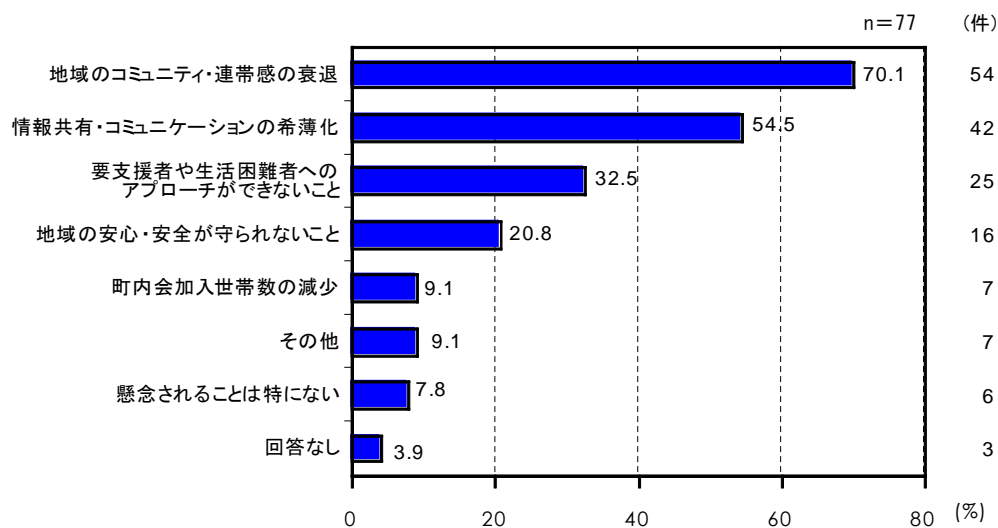
### 要点

約7割の町内会が地域のコミュニティ・連帯感の衰退を懸念しています。

### 全体

- 現在（あるいは感染症が拡大した時に）、懸念されることとしては、「地域のコミュニティ・連帯感の衰退」が70.1%で最も高くなっています。約7割の町内会が地域のコミュニティ・連帯感の衰退を懸念しています（図2-2）。
- これに次いで、「情報共有・コミュニケーションの希薄化」が54.5%、「要支援者や生活困難者へのアプローチができないこと」が32.5%が続いています（図2-2）。
- 「懸念されることは特にない」は7.8%と少数でした（図2-2）。

図2-2 「感染拡大の影響で懸念されること」 —複数回答—



### (3) 町内会運営の問題・課題

問18 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、町内会運営にあたってみえてきた問題・課題として現在感じられていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

要点

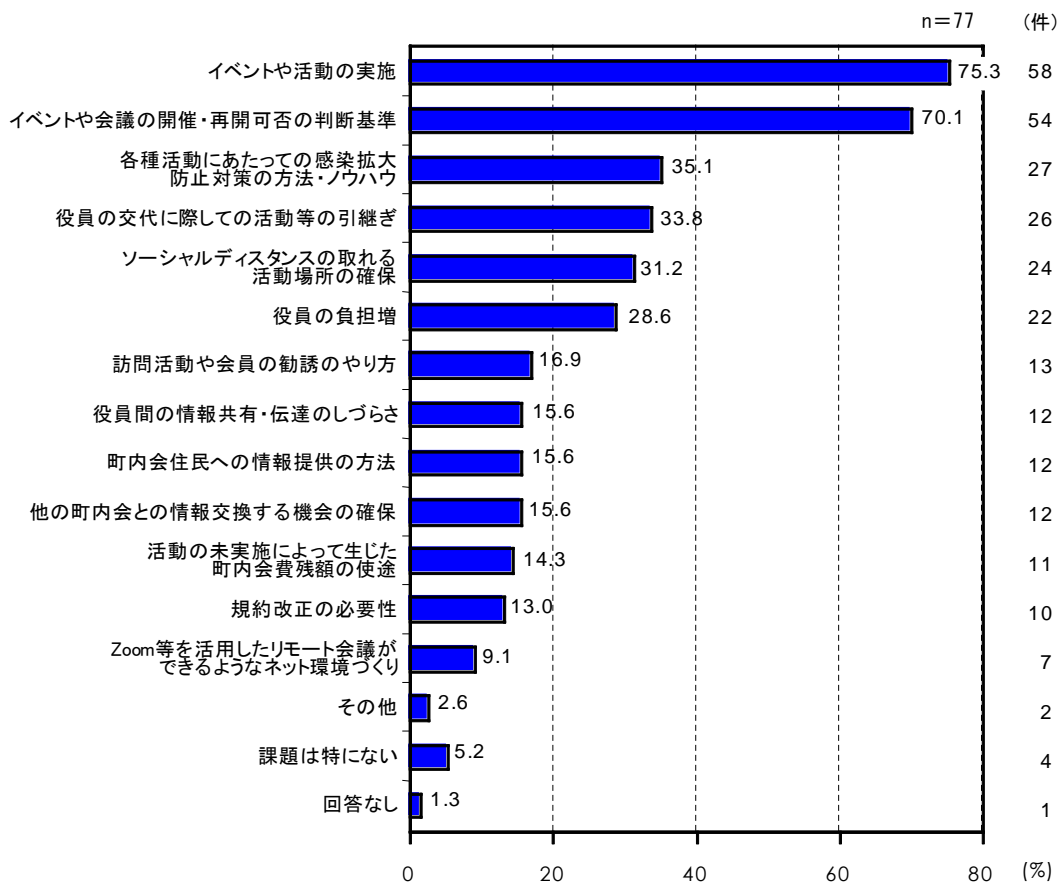
7割以上の町内会が、「イベントや活動の実施」、「イベントや会議の開催・再開可否の判断基準」を町内会運営にあたってみえてきた問題・課題と回答しています。

全体

○町内会運営にあたってみえてきた問題・課題については、「イベントや活動の実施」が75.3%、「イベントや会議の開催・再開可否の判断基準」が70.1%となっており、この2つが7割以上の高い割合を示しています(図2-3)。

○これらに次いで高い割合を示しているものは、「各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ」の35.1%、「役員の交代に際しての活動等の引継ぎ」の33.8%、「ソーシャルディスタンスのとれる活動場所の確保」の31.2%、「役員の負担増」の28.6%となっています(図2-3)。

図2-3 「町内会運営の問題・課題」 —複数回答—



#### (4) 今後町内会運営に必要なことになること (自由意見)

問19 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、これからの町内会運営において考えておられることや必要になると思われることは何ですか。

町内会名	問18 町内会運営にあたっての問題・課題	問19 今後町内会運営に必要なことになること
里	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 役員の負担増	-
井畑	イベントや活動の実施	二年間行事が中止に追い込まれたため、マスク、アルコール消毒を徹底して従来より縮小した状態での継続
石橋	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 規約改正の必要性／ 活動の未実施によって生じた町内会費残額の使途	-
橋目	イベントや活動の実施／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ	-
柿碓	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ Zoom等を活用したリモート会議ができるようなネット環境づくり／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ	-
尾崎	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 役員の負担増／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 他の町内会との情報交換する機会の確保	-
宇頭茶屋	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ	-
浜屋	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 活動の未実施によって生じた町内会費残額の使途	-
東栄	イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ	感染予防の見地から延期、中止の意見が出るなか、活動継承を重視する意見も交錯する。この3年間をふまえて継承にとられない、新しい町内会活動を模索したい
今本	イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ	-
今池	課題は特にない	感染拡大防止のため、諸々の行事を中止することはたやすいが、その中でやれることはやって行くという姿勢を保持することが大切である
住吉	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 町内会住民への情報提供の方法／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 訪問活動や会員の勧誘のやり方	町内全域住民対象の行事から、地域分割した行事へのシフト
コープ野村新安城	イベントや活動の実施／ 役員の負担増／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ	-
篠目	イベントや活動の実施／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ	町内で長い間行われてきた行事を、違うイベントを実施することで補っていますが、元にもどせるかどうかこれから役員と相談しながら進めて行きたいと思う
井杭山	イベントや活動の実施／ 活動の未実施によって生じた町内会費残額の使途	行事、活動がなくても問題ない
池浦	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 各種活動にあたっての感染拡大	高齢化による町内会の維持活動がむずかしくなること(除草、側溝等の清掃活動等)

町内会名	問 18 町内会運営にあたっての問題・課題	問 19 今後町内会運営に必要なことになること
	防止対策の方法・ノウハウ／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 訪問活動や会員の勧誘のやり方	
新田	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準	-
西別所	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保	マンネリ化から変革への道標になる
東別所	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保	新型コロナウイルス感染症を理由に文句を言う人に対し、日にち、時間をずらして行事を行ってくださいと連絡しているが、その他の対応の仕方があるか教えてほしい
別郷	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ Zoom等を活用したリモート会議ができるようなネット環境づくり／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 町内会住民への情報提供の方法／ 役員の負担増／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 他の町内会との情報交換する機会の確保／ 活動の未実施によって生じた町内会費残額の使途／ 回覧版をコロナにかかった家に回す時、どうしたらいいのか	-
別所団地	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 役員の負担増／ 活動の未実施によって生じた町内会費残額の使途	安全基準の明確化
北山崎	イベントや活動の実施	換気
高木	イベントや活動の実施	-
大岡	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 活動の未実施によって生じた町内会費残額の使途	町内会運営において、コロナに対して課題に反応する人、または周囲からの圧力に押される人、それに対し、コロナ禍にあっても行事を推進しようとする人等、町内会の中でも意見が別れ、統制がむずかしい。強いリーダーシップが必要であると思う
山崎	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 役員間の情報共有・伝達のしづらさ／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 訪問活動や会員の勧誘のやり方	R2～4年と3年続けて開催事業の中止・縮小となっており、町民間の連帯感・開催行事への参加意識が希薄になりつつあり、一体となった絆作り策を構築していく必要が有ると考えています。
上条	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 役員の負担増	-
栄町	イベントや活動の実施	-
御幸	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 訪問活動や会員の勧誘のやり方	①イベントや会議体のあり方、②町内会の活動の意義を継続維持していく為の工夫
本町	イベントや活動の実施／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保	組長会議の減少。組長へのレターで町内活動の報告、回覧での町民への周知を実施
本通り	課題は特になし	-
朝日町	ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 役員間の情報共有・伝達のしづらさ／ 役員の負担増	-
相生	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 役員の負担増／ 規約改正の必要性／ 訪問活動や会員の勧誘のやり方／ 他の町内会との情報交換する機会の確保	コンパクト化、防災防犯の強化
末広	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 役員の負担増／ 訪問活動や会員の勧誘のやり方	なし
日の出	課題は特になし	身の丈に合った方法で、できることをしていく

町内会名	問 18 町内会運営にあたっての問題・課題	問 19 今後町内会運営に必要なことになること
南町	イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 役員間の情報共有・伝達のしづらさ／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ	-
土器田	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保	新型コロナ感染拡大で中止する場合もあるが、日程が変更できるイベントであれば実施している
西尾	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準	-
百石	ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ Zoom 等を活用したリモート会議ができるようなネット環境づくり／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ	-
城南	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 町内会住民への情報提供の方法／ 訪問活動や会員の勧誘のやり方／ 他の町内会との情報交換する機会の確保	LINE 等ネット利用した情報伝達、共有
大山	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 他の町内会との情報交換する機会の確保	-
東尾	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ	イベントや活動の実施に於いて開催の可否判断基準
河野	イベントや活動の実施	-
横山	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 訪問活動や会員の勧誘のやり方	-
下管池	-	-
箕輪	イベントや会議の開催・再開可否の判断基準	町内会役員の高齢化で ICT が活用できない。会議や行事報告、会計処理に時間がかかる（コロナに関係なく）
二本木	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 役員の負担増／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 規約改正の必要性／ 訪問活動や会員の勧誘のやり方／ 他の町内会との情報交換する機会の確保／ 活動の未実施によって生じた町内会費残額の使途	市民協働課や隣接町内会との連携が特に必要と考える
二本木	イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ Zoom 等を活用したリモート会議ができるようなネット環境づくり／ 役員間の情報共有・伝達のしづらさ／ 町内会住民への情報提供の方法／ 訪問活動や会員の勧誘のやり方／ 他の町内会との情報交換する機会の確保	電子回覧板、町内会会費の口座振替やコンビニ払い
美園	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 役員間の情報共有・伝達のしづらさ／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 町内会住民への情報提供の方法／ 役員の負担増／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 規約改正の必要性／ 訪問活動や会員の勧誘のやり方／ 活動の未実施によって生じた町内会費残額の使途	他町内会の情報がほしい。コロナ対策案の情報
二本木新町	イベントや会議の開催・再開可否の判断基準	with コロナの中で、町民に質の高いサービスを提供していくことが必要と思っている



町内会名	問 18 町内会運営にあたっての問題・課題	問 19 今後町内会運営に必要なことになること
三河安城	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ Zoom等を活用したりリモート会議ができるようなネット環境づくり／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 町内会住民への情報提供の方法／ 役員の負担増	Zoomを活用し総会を開催すれば、多くの町民が参加できると思う。町内会に対する関心も多少深まると思う
依佐美・美園住宅	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準	-
福釜	イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 役員の負担増／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ	コロナの様子の変化によるところが大きい。小さなサークル活動の充実を図りたいと考えている
赤松	イベントや活動の実施／ 他の町内会との情報交換する機会の確保	-
古井	課題は特になし	-
古井新町	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 役員の負担増／ 規約改正の必要性	高齢者への支援（買い物、病院の付添、家の清掃、草刈り等）。町内会未加入者の把握
古井住宅	イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 町内会住民への情報提供の方法／ 規約改正の必要性	空気清浄機等を集会場に設置して、健康管理をしたい。後期高齢者が多いため
石井	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 町内会住民への情報提供の方法／ 役員の負担増／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 規約改正の必要性	イベントを開催する判断基準を明確にしたい
和泉	Zoom等を活用したりリモート会議ができるようなネット環境づくり／ 役員の負担増	現状に鑑みた臨機応変な対応
榎前	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 役員間の情報共有・伝達のしづらさ／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 役員の負担増／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 他の町内会との情報交換する機会の確保／ 活動の未実施によって生じた町内会費残額の使途	コロナ禍でも「できることは少しずつでも、できる方法でやる」を合言葉に取り組むようにしている。なんでも中止というのではいけないと思っている
東端	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保	県、市からの実施判断基準があいまい。実施する町内会として判断が困る
根崎	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準	イベントの開催基準
城ヶ入	イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 町内会住民への情報提供の方法	この3年間行事ができなかったことにより、役員、町民の考えが変わった。あえて行事をする必要があるのかとか
藤野	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 役員間の情報共有・伝達のしづらさ／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 訪問活動や会員の勧誘のやり方	いつでもどこで感染するかわからない状況なので、町内のイベントへの参加を控える傾向が強い。そんな中でも公民館に足を運んでもらえるような工夫をする必要があると感じている
堀内町	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 町内会住民への情報提供の方法／ 役員の負担増／ 活動の未実施によって生じた町内会費残額の使途／ 事業中止や縮小に関して「できること」構築、仕組みができない	外的要因に左右されにくい、概念や慣例に対して新しい行事のしくみづくりしないと
桜井北	イベントや活動の実施／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ	-

町内会名	問 18 町内会運営にあたっての問題・課題	問 19 今後町内会運営に必要なことになること
城山	イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 役員間の情報共有・伝達のしづらさ／ 町内会住民への情報提供の方法	-
城向	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準	特に思いあたる事はない
桜井西町	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 規約改正の必要性	市等で発表される感染症の状況を確認して町内会運営等の実施を決定する
東町	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 役員の負担増／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 規約改正の必要性	「with コロナ時代」恐れすぎでは、ますます閉じこもりがちな生活になり、高齢者のフレイル状態が増える。慎重すぎるのもどうか？！と思う。長としては責任もあり、開催の可否など悩むところである。私としては前向きに進むべきだと考える
姫小川	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準	-
舘出	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ Zoom 等を活用したりリモート会議ができるようなネット環境づくり／ 役員間の情報共有・伝達のしづらさ／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 役員の負担増／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 規約改正の必要性／ 訪問活動や会員の勧誘のやり方／ 他の町内会との情報交換する機会の確保／ 活動の未実施によって生じた町内会費残額の使途	市の方針と住民（町内会）の考え方の相違が多すぎる
鹿乗	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準	コロナ禍でのふれあい祭りのやり方、内容
小川	イベントや活動の実施／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 役員の負担増／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 他の町内会との情報交換する機会の確保	町内全体でのコミュニケーションをとるために。ふれあい祭りを行っていたが、人員が多く密になるため行っていない。今後は集落ごとでの集まりで対応するか、広い場所や駐車場の確保が必要であるため、防災訓練に力をいれ、全員での集まりはできないが、集落の共助に力を入れて行きたい
三ツ川	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ	コロナのなかで出来るイベントの内容や実施方法の検討
-	イベントや活動の実施／ イベントや会議の開催・再開可否の判断基準／ 役員間の情報共有・伝達のしづらさ／ 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ／ 町内会住民への情報提供の方法／ 役員の負担増／ 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ／ 他の町内会との情報交換する機会の確保	-
A B C 町内会	イベントや活動の実施／ ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保／ 役員間の情報共有・伝達のしづらさ	-
@	役員間の情報共有・伝達のしづらさ	-

### 3 協働を推進するために必要なこと

#### (1) 自身の町内会以外の団体との協働の実態と意向

問20 現在、町内会活動を、ボランティア団体、市民活動団体、他の町内会、事業者など、あなたの町内会以外の団体と協働して実施していますか。  
(○印は1つだけ)

問21 今後、町内会活動を進めていくうえで、他の団体と協働したいと思いますか。  
(○印は1つだけ)

#### 要点

他団体と「協働している」という町内会は66.2%で、概ね3分の2を占めています。前回調査（平成28年調査）と比べこの割合は14.7ポイント上昇しており、他団体と協働する町内会が増加しています。

他の団体と「協働したい」という町内会は54.5%で、これは前回調査（平成28年調査）の45.5%から9.0ポイント上昇しています。

#### 協働の実態

○ボランティア団体、市民活動団体、他の町内会、事業者などとの協働については、「協働している」は66.2%、「協働していない」は33.8%で、「協働している」がおおよそ3分の2を占めました（図3-1-1）。

○前回調査（平成28年調査）では、「協働している」は51.5%と約半数でした。平成28年調査から今回調査までに14.7ポイント上昇したことになります（図3-1-1）。

○特徴的と思われる主な協働の内容と協働相手は次表の通りです（表3-1-1）。

図3-1-1 「町内会以外の団体との協働」（平成28年調査との比較）

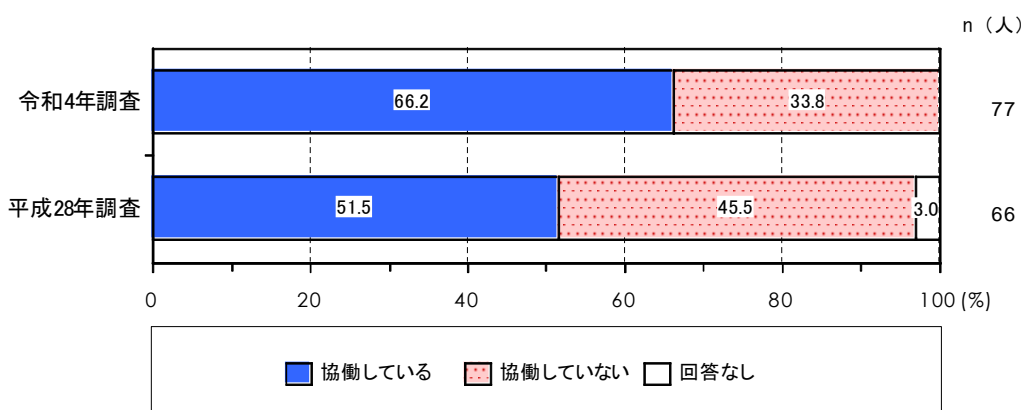


表 3-1-1 「特徴的と思われる主な協働の内容と協働相手」

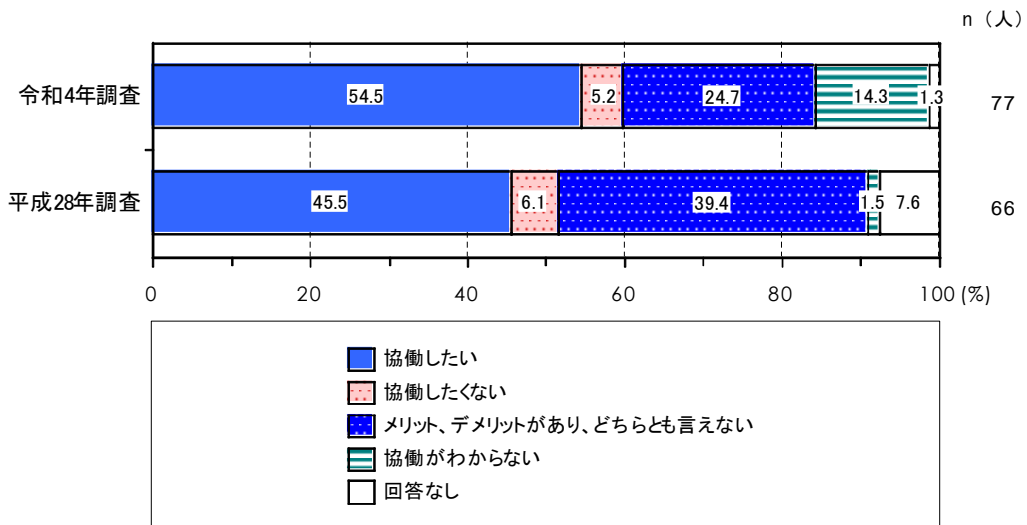
町内会名	協働している活動	協働相手	協働している活動	協働相手	協働している活動	協働相手
里	消防団の共同運用	石橋町内会、井畑町内会	環境美化運動	石橋町内会、井畑町内会、(株)デンソー	-	-
井畑	猿渡川の清掃	里町、石橋町内会	里の自然を守る	里町、石橋町内会	-	-
石橋	石橋見守り委員会	東山地区社会福祉協議会	石橋支え愛委員会	東山地区社会福祉協議会	喫茶「陽だまり」	東山地区社会福祉協議会
柿碓	志貴連合町内会定例会	尾崎、宇頭茶屋、橋目町内会	東山サミット	東栄、今本、里、浜屋町内会	-	-
尾崎	志貴小学校行事への参加（運動会、志貴る田んぼ等）	宇頭茶屋町内会、柿碓町内会、橋目町内会	青パト（志貴学区内安全パトロール）	志貴連合、中央精機、サカキバラコーポレーション	空き缶、空き瓶、回収運動	JAあいち中央
宇頭茶屋	運動会や敬老会など	志貴小学校区の4町内会連合	盆踊りなど	東山中学校区の10町内会連合	-	-
東栄	10町内会の共同事業実施	東山中学校区10町内会	-	-	-	-
今本	東山サミットとして情報交換	名鉄除く北の10町内会	-	-	-	-
今池	認知症の理解	地域(町内)医院	葬儀の形式、費用、相続	JA及び出雲葬祭センター	夏休み子ども宿題教室	町内小学校
住吉	主に高齢者対象のセミナー、健康づくり	地区社協、包括支援センター	行事へのボランティアスタッフ	中学校	-	-
篠目	独居の方の困りごと相談	篠目ボランティアネットの会	参加者の送迎（安心キット確認）	こころくばり	-	-
別郷	空き家（空き地）の分譲	三井のリハウス	-	-	-	-
北山崎	資源回収	大岡町、高木町	-	-	-	-
高木	東部地区町内会の情報交換	東部会	資源回収	平貴三町	-	-
山崎	東部会定例会	東部地域10町内の町内会長	-	-	-	-
上条	学区町内会長の情報交換会に定期実施	東部会会員	-	-	-	-
栄町	防災訓練	他3町内会	-	-	-	-
御幸	防災（避難）訓練	花ノ木町内会、本町町内会、栄町町内会	-	-	-	-
本通り	-	子ども会	-	福祉委員会	-	-
相生	お茶のみサロンの講師派遣	社会福祉協議会	防災研修会や防災訓練の講師等の派遣	危機管理課（まちかど講座）	イベントにクッキーを注文したり、生徒さんが来てくれる	さくら学園
末広	老人の日祝が会	南明治町内会連合会	南明治八幡社建設	南明治町内会連合会	末広公園、草刈りとピクニック	商工会議所及び民間企業
日の出	サロン会の協力	社協	-	-	-	-
百石	消防団活動等	南明治町内会連合会	-	-	-	-

町内会名	協働している活動	協働相手	協働している活動	協働相手	協働している活動	協働相手
城南	防災関係	ほっぷ	防災関係	近隣町内会	-	-
大山	福祉委員会	-	-	-	-	-
横山	南明治町内会連合会	城南町と11町内会	-	-	-	-
箕輪	町内会全体の運営活動	市民協働課	福祉関連事業	社会福祉協議会2	施設の維持管理、町内美化活動	環境保全会
二本木	町内会行事全般	特定の女性ボランティア団体	公民館活動（健康体操等）	特定の女性ボランティア団体	-	-
二本木	催事の手伝い	輪	地域の小学校や中学生への支援	リンク	町内会活動への支援	ボランティア団体
二本木新町	敬老会の支援	老人会	盆踊り	輪の会（婦人部）	交通警備	二本木消防団
三河安城	ママのおしゃべりサロン	先輩ママの会	三河安城町コミュニティセンターの清掃	お掃除の会	-	-
依佐美・美園住宅	サロン活動	社会福祉協議会	見守り活動	愛知県住宅供給公社	三河安城フェスタ	三河安城フェスタ実行委員会
福釜	盆踊り大会	鼓舞	-	-	-	-
古井新町	福祉委員会	町内のデイサービス、訪問看護施設	地域防災計画作成	NPO ホップ、介護施設、古井住宅	ふれあいサロン	ボランティア（町内人材登録）
石井	町内イベントの人的支援	町内ボランティアの会	-	-	-	-
榎前	いろんなイベントへの協力	ボランティアふれあいえのき	いろんなイベントへの協力	公民館協力員（評議員のOB）	いろんなイベントへの協力	大人のソフトクラブ
東端	イベントの企画運営	各種団体	サロン活動（高齢者との）	わかば会	-	-
城ヶ入	町内行事の支援	アイシン（株）	町内行事の支援	中北薬局	町内行事の支援	●猫の守る会
藤野	桜井地区青色パトロール防犯	全桜井地区町内会	桜井地区敬老祝賀会	桜井連合町内会	桜井地区総合体育大会	桜井連合町内会
堀内町	地区内他の町内会との情報交換、連携	桜井地区連合町内会	福祉活動全般	社会福祉協議会（桜井福祉センター）	町内会諸活動	老人クラブ、子供会
城向	敬老会、体育大会などの解散	桜井地区連合町内会	-	-	-	-
桜井西町	公園の草取り	城向町内会	-	-	-	-
東町	福祉（見守り対象者や気になる人）に対する支援とその方法のサポート	地区社協、包括支援センター	-	-	-	-
姫小川	桜井夏まつり	桜井地区連合町内会（全12町内会）	桜井地区総合体育館	桜井地区連合町内会（全12町内会）	敬老会	桜井地区連合町内会（全12町内会）
館出	国際交流	各外国人	-	-	-	-
鹿乗	連合、敬老会、連合体育大会他	桜井連合町内会	おしゃべりサロン、ハートフルケアセミナー	桜井社会福祉協議会	桜井地区歴史保存会	桜井公民館
小川	敬老会の支援	桜井地区連合町内会	総合体育大会	桜井徳連合町内会	-	-
三ツ川	防災計画策定作業	NPO 法人レスキューストックヤード	桜井地区連合運動会	桜井地区全町内会	町内安全パトロール	桜井地区全町内会

協働の意向

- 他の団体と「協働したい」という町内会は 54.5%です。実際に「協働している」町内会は 66.2%（問 20）で、これより若干少ない状況です。なお、「協働したくない」という町内会は、5.2%（4町内会）となっています（図 3-1-2）。
- 前回調査（平成 28 年調査）と比較すると、「協働したい」は 45.5%から 54.5%となっており、9.0ポイント上昇しています（図 3-1-2）。
- 「メリット、デメリットがあり、どちらとも言えない」という町内会が 24.7%と約 4分の1を占めています。協働のメリットを引出して、双方がメリットを得られる関係を築いていけるようにサポートしていくことが課題であると考えられます（図 3-1-2）。

図 3-1-2 「他団体との協働意向」（平成 28 年調査との比較）



## (2) 協働したい団体

(問 21 で、他の団体と協働したいと回答した方へ)

**問 2 2** どのような団体と協働したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)  
上記の団体と協働して取り組みたい活動内容を簡単にご記入ください。

要点

協働したい団体としては、「他の町内会」が 54.8%で最も高くなっています。次いで、「ボランティア団体・市民活動団体」、「社会福祉協議会（地区社協含む）」がともに 45.2%です。協働したい団体として、「他の町内会」と回答した町内会は前回調査（平成 28 年調査）と比較して増加しています。

全体

- 「協働したい」と回答した 42 の町内会に対して、協働したい団体をたずねたところ、「他の町内会」が 54.8%で最も高くなっています（図 3-2）。
- 次いで、「ボランティア団体・市民活動団体」および「社会福祉協議会（地区社協含む）」がともに 45.2%となっています（図 3-2）。
- 回答は比較的少数にとどまっているものの、「民間企業」は 21.4%、「教育機関」は 14.3%、「商工会議所」は 7.1%で、これらの団体と協働したいと考えている町内会もみられません（図 3-2）。
- 前回調査（平成 28 年調査）では、「他の町内会」は 43.3%でした。今回調査では 54.8%となっており 11.5 ポイント増加しています。一方「社会福祉協議会（地区社協含む）」は前回調査では 70.0%と最も高い割合を示していましたが、今回調査では 45.2%となり、24.8 ポイント下がっています（図 3-2）。
- 他の団体と協働して取り組みたい活動内容を次表に整理します（表 3-2）。

図 3-2 「協働したい団体」（平成 28 年調査との比較） —複数回答—

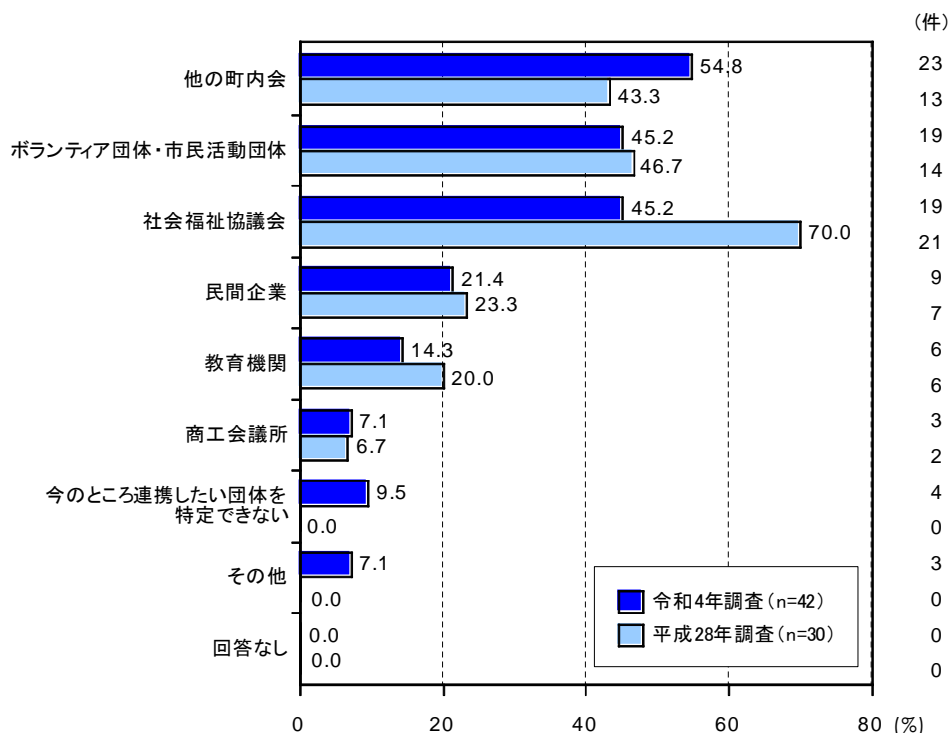


表 3-2 「協働したい活動内容」

町内会名	協働したい団体	協働して取り組みたい活動内容
井畑	2	猿渡川の清掃、里の自然を守る
柿碓	2	-
東栄	2, 6	地元企業から協力費として資金提供を受けているが、共に活動することがなかった。今後検討したい
今本	1, 2, 4	小中学校からのボランティア参加の受入れ。防災支援。子ども食堂への協賛
住吉	7	次世代との交流機会が必要、行事への参画等
篠目	7	-
新田	1, 2	-
別郷	8	別郷町誌の編さんを教育機関と。町内の空き家、放棄地の利用を民間企業や JA と
北山崎	2	自主防災訓練
栄町	1, 2, 3	町内規模が小さいため外部の力を借りながら活動したい
御幸	2, 3	①防災訓練②サロン会
本町	3	地域の見守り活動、社会福祉の学習
朝日町	3, 5	-
相生	1, 2, 3, 5, 6	-
末広	1, 2, 3, 4, 5, 6	より多くの団体と連携を深めることにより、町内会活動を活性化したい（防災他、福祉、子ども、町の美化他）
日の出	1	町内会行事への協力
百石	2	-
城南	1, 2, 3, 4	以前より学区小学校（錦町、桜町等）、南中との連携を深め、子どもたちに関する多くの活動、情報共有を行ってきたが、コロナにより希薄となってしまった。今後は連携強化していきたい
大山	2, 3	-
箕輪	6	現在支援いただいている団体以外で今後、民間企業との協働が必要。新たな企画及び資金面でも協力していただけると助かる
二本木	1	町内会の催事への助言
二本木新町	7	-
三河安城	8	
依佐美・美園住宅	1, 2, 3	外国籍の児童のための入学、就学支援
福釜	1	あ
古井	1, 3	-
古井新町	1, 2	-
古井住宅	2	お祭り、スポーツ、麻雀大会等
石井	1, 3, 6	町内イベントへの参加及び、共同事業の計画から活動支援
和泉	2, 6	-
榎前	1	防災訓練等で協力してもらう
東端	1, 3	イベント等の新しい企画（地域住民の興味が持てる内容）。高齢者への視線の充実
城ヶ入	1, 2, 3, 6	広域的観点から、防災訓練を隣接町内会と取り組みたい。行政間を超えた、西尾市米津町、南中根町との行事を前向きに進めている
藤野	2	桜井地区の全町内会が連携している桜井連合町内会の活動は情報交換の場としても有効である
堀内町	2, 3	前で回答した、コロナ等外因の影響を受けない、少ない新しい行事のあり方進め方について意見交換できると良い
城山	3	-
桜井西町	7	-
東町	1, 2, 3, 4	-
館出	8	市協に対する要望は特にない
小川	2, 3, 6	今まで通り、連合町内会と協働していく。民間企業と労災時の町内会と企業の役割を明確にし、災害に備える
三ツ川	3	高齢者の見守り活動と子供たちの交流の機会づくり
-	1, 2, 3, 4	町内会での祭りの実施、青パトの講習

- |                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| 1. ボランティア団体・市民活動団体 | 5. 商工会議所               |
| 2. 他の町内会           | 6. 民間企業                |
| 3. 社会福祉協議会（地区社協含む） | 7. 今のところ連携したい団体を特定できない |
| 4. 教育機関            | 8. その他                 |



### (3) 協働する場合の期待される効果

(問 21 で、他の団体と協働したいと回答した方へ)

**問 2 3** 他の団体と協働する場合、どのような効果が期待できると考えますか。  
(あてはまるものすべてに○印)

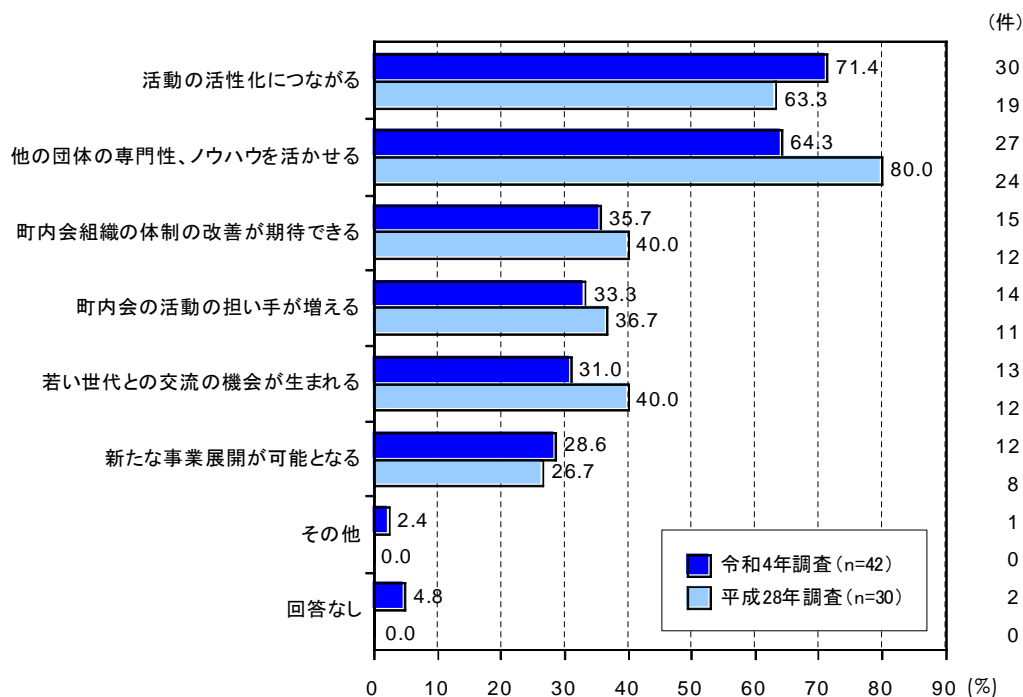
要点

協働の効果としては、「活動の活性化につながる」、「他の団体の専門性、ノウハウ(やり方)を活かせる」への期待が大きくなっています。

全体

- 「協働したい」と回答した 42 の町内会に対して、他の団体と協働する場合、どのような効果が期待できるかをたずねたところ、「活動の活性化につながる」が 71.4% (30 町内会) で最も高くなっています (図 3-3)。
- 次いで、「他の団体の専門性、ノウハウ(やり方)を活かせる」が 64.3% (27 町内会) となっており、協働の効果としては、この 2 つへの期待が大きくなっています (図 3-3)。
- 前回調査(平成 28 年調査)と比較すると、「活動の活性化につながる」は 8.1 ポイントの上昇、「他の団体の専門性、ノウハウ(やり方)を活かせる」は 15.7 ポイントの低下となっています (図 3-3)。

図 3-3 「協働する場合の期待される効果」(平成 28 年調査との比較) —複数回答—



#### (4) 協働したくない理由

(問 21 で、他の団体と協働したくないと回答した方へ)

問 2 4 どのような理由で協働したくないと考えますか。(あてはまるものすべてに○印)

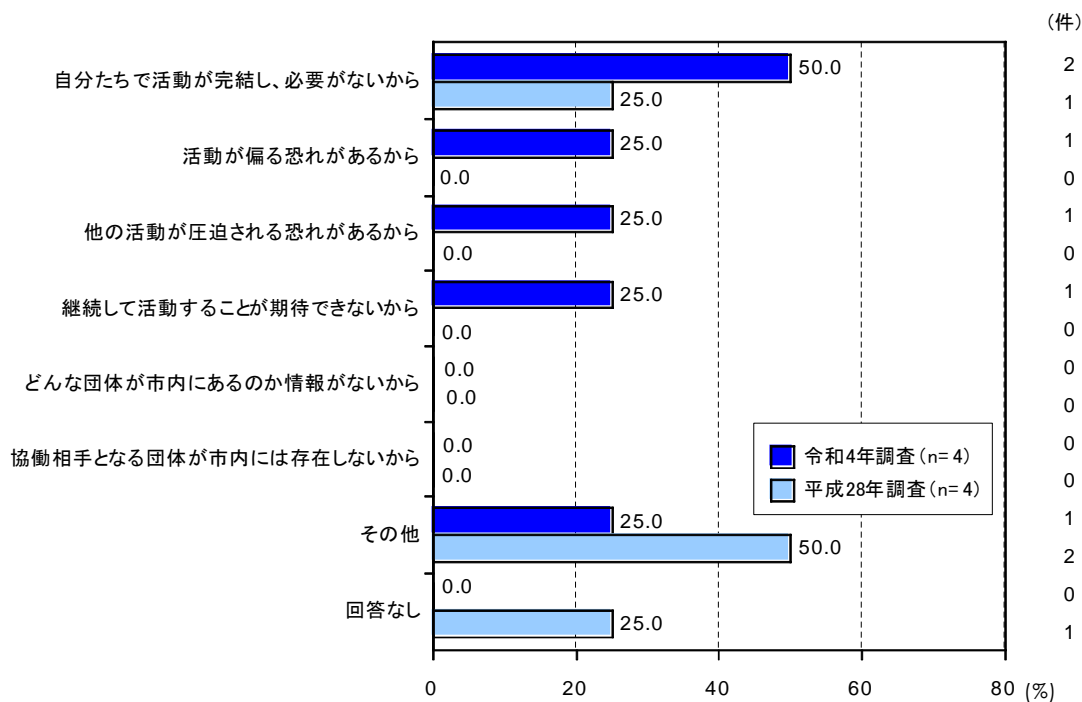
要点

「自分たちで活動が完結し、必要がない」、「活動が偏る恐れがあるから」、「他の活動が圧迫される恐れがあるから」、「継続して活動することが期待できないから」などが「協働したくない」理由としてあげられています。

全体

○「協働したくない」と回答した4つの町内会に対してその理由をたずねたところ、「自分たちで活動が完結し、必要がない」が2町内会、「活動が偏る恐れがあるから」、「他の活動が圧迫される恐れがあるから」、「継続して活動することが期待できないから」、「その他」がいずれも1町内会となっています(図3-4)。

図 3-4 「協働したくない理由」(平成 28 年調査との比較)



#### 4 自由回答の結果（その他市民協働を推進するためのアイデアやご意見）

<p>町内会活動に関する無関心の広がり、役員への成り手不足など、町内会自身の問題解決が大きな問題となっている。町内会の体力が落ちていく中で、協働を進めて行くには、正直負担が大きい。現状を考えれば、町内会活動をよりスリムにしていくことで、町内会の体制維持を行っていく方向に進んでいる。里町内会はまだまだ恵まれていると考えているが、市として町内会を強化する対応を考えてもらい、その上で協働を推進してほしい。</p>
<p>良い活動事例の紹介をしてほしい。</p>
<p>市から町内会への依頼が多すぎる。行事の強制をするな。予算をつけるから実施して報告せよとのこと。町内の人々は自由にしていて町内会の行事に参加する必要がない。質問、6町を1町と見るとはどういうことか？</p>
<p>実施することが多すぎて手が回らない。もう少し余裕ができれば検討したいと思う。</p>
<p>桜井地区は町内会独自の活動と他の町内会が連携して行う活動があり、いろいろな面で情報交換もでき、良いと思う。</p>
<p>町内会の活動は町民の安心、安全、暮らしやすいまちづくりが基本的であり、市の施行される情報等で市役所、地域公民館、近隣の町内会等と連絡、協調でき、町内とのコミュニケーション、サービス等の活動が重要と考え進めている。</p>
<p>町民交流等、町民協働に置き換え活動している、あまり市民協働と意識していない。町民単位で考えたい。行政は市民協働で考えてみては。</p>
<p>町内会の構成の中で大、中、小と別けて小（100戸以下）等、最小限何が必要か等助力してほしい。例えば、町内会の合併等も可能なのか、その方法は？活性化にはある程度の規模が必要では？栄町は現在、子ども会、老人会、公民館等無し。</p>
<p>安城には81の町内会がある。各町内会ではいろいろな問題があると思う。文章でのアンケートだけでは、現状把握はむずかしいのでは。市の職員と町内会長とで1年に1度ぐらい面接してはどうか。</p>
<p>このアンケートこそネットで実施してほしい。</p>
<p>他団体との協働を実施する場合、主催者である町内会がしっかりとした考えを持っていないと活動目標の達成がむずかしくなる。</p>
<p>安城市の各町内会に対する向き合い方について意見する。1年間の経験と他の町内会長の意見から、担い手不足で苦慮している。60歳代世代は、その前世代と異なり、年金支給が軽減されて働かざるを得ない。町内会役員にも報酬、謝金が支給できる基盤が必要だが、市からの支援にはこうした考えが見られない。せめて、委託事務に見合う適正な負担を制度化する必要があると思う。</p>
<p>町内会、公民館、福祉センターの行事が似ており、お互いに足を引きあっているのではないかと。地区の行事カレンダーをつくりたいほど。</p>
<p>町内会役員報酬に市の補助を希望する。</p>
<p>高齢者名簿配布が一昨年より廃止されたが、刈谷市では継続している。この問題は個人情報の問題ではなく、個々の自治体の考え方の問題である。名簿作成のため古希の会（70歳）開いていきたい。</p>
<p>他の団体が町内会に期待することなどを知りたい。</p>

協働を実践している町内会は、どのような協働活動を実践しているのか。その情報を教えてほしい。それらの情報をもとに検討し、町内会活動に有益であれば、取り組んでいきたい。協働するというのが、未だよく理解できていないので、具体的な情報を発信してほしい。
協働の意味を教えてほしい。
町内会と行政のコミュニケーションを深めることが大事。アンケートをつくること、集計することが目的とならないようにしてほしい。
市が町内会入会へのPRの強化。民間企業への町内協力を推進してほしい。現在の町内会活動を実施するのに精一杯で新たな推進活動までのアイデアがむずかしい。
問が多すぎる。
回覧、ポスター掲示、情報誌への掲載や、いろんな集会の場を活用して、常に情報発信、周知に心がけることが欠かせない。
敬老会活動を行う上で名簿が必要。開示してほしい。
諸外国で町内会のような組織はあるのか。あればどのような活動をしているのか知りたい。町内会を運営するのになり手がなく、入らなくても困らないので、非常に苦勞している。どうしたら良いか日々考えていることが取組かも？
市役所のさまざまな部署と交渉する機会が多いが、市民課や福祉課と比べ旧態依然のまま、お役所仕事の、親切ではなく、教えてくれない場合も多い。特にこちらの知識がないところから、聞かれないことは教えない。手間のかかることはやらない場合が多い。市民協働の考えのもとに、相談に乗ったり、間に入ってくれる課がほしい。
町内会活動に役立つ研修を計画してほしい。例パソコン研修、個人情報の取り扱い等。
少子高齢化で世代交代が進まない。役員はアナログが多い。対面でコミュニケーションをとるのが最善と考えている。デジタル化が進めばそれはそれでいいのだろうか。メリット、デメリットもある。
個人情報が多いため、制約があり、避難行動要支援者台帳がほとんど活用できていない（近隣の方への周知等に使えない）。
町内会は町内だけの活動では済まない部分が多いと感じる。広く交流して多くの人、団体、他町内会、地域の学校と知りあっておくことは大変重要であると思う。そこから次の世代につながるアイデア等得られることは多いと思う。
ICTの質問をしているのに、紙で送ってくるのが判らない。
推進では無いが、町内会は多忙過ぎる。学校や公民館、社協などの会議や行事で時間を取られる。町内会は市役所の下請け扱いである。これでは、次の町内会会長のなり手が無い。今のままでは、町内会は衰退してしまう。どうしても良い人材しか集まらない。
市役所と町内会のやり取りの一元化と簡略化、報告書を求めない支援対応の在り方の模索。
町内会活動役員軽減。①定期総会の資料のモデル版を作成頂き、フォーマット化し共有②住民登録台帳作成管理について同じくフォーマット化し共有化作業効率化③イベント、行事の企画運用管理について町内会相互で閲覧して必要であれば流用できるようなデータのサーバー管理(市役所)④各種申請報告資料から押印廃止しメール等で提出できるように改善。市役所各部署への直接持ち込みの工数、紙やエネルギーの削減(但しネット申請等で若干の補助は欲しい)⑤新規の行事以外慣例化行事は一同に参画しなくて会議等の削減(ZOOM活用)⑥ゴミステーションについて

は、設置管理方法で良い事例を開示して美化、カラス対策の共有化, 標準化（できれば補助対象化）⑦別の調査であった女性の参画できる気運盛上げや実施例を紹介して頂きたい。



# 安城市 市民協働に関するアンケート

～第3次安城市市民協働推進計画策定に関する調査（町内会対象）～

## 《ご協力のお願い》

日頃から市政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。安城市では、**市民協働によるまちづくり\***を推進するため、平成30年に策定した「第2次安城市市民協働推進計画」を改訂し、「第3次安城市市民協働推進計画」を令和5年度中に策定する予定です。

今回の調査は、市民協働によるまちづくりを推進する施策を検討するための基礎データを得ることを目的に実施します。それ以外の目的に使うことはありません。回答はすべて統計的に処理しますので、回答された方や地域にご迷惑をおかけするようなことはありません。

また、昨年度より町内会を対象としたアンケートが続いておりますこと誠に申し訳ございません。それぞれに異なる目的で調査を実施するため、重ねてのお願いとなっております。お忙しいところを誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

※「市民協働によるまちづくり」とは、市民、地域団体(町内会など)、市民活動団体、事業者、市が、お互いに助け合い、協力し合って、誰もが幸せに暮らし続けられるまちづくりを行うことです。

令和4年9月

安城市長 神谷 学

回答期限: 令和4年9月27日(火)

〈回答方法〉

●回答期限までに、①又は②のどちらかの方法でご回答ください。

①Webページから入力

右のQRコードからWebページにアクセスし、ご回答ください。

Webでご回答いただいた方は、本調査票の郵送は不要です。

(Webシステムの管理は、一般社団法人地域問題研究所に委託しています。)

②調査票に記入

調査票に回答を直接記入し、同封の返信用封筒(切手不要)に入れてご投函ください。

〈回答にあたって〉

●回答は、町内会長がご記入下さい。何らかのご事情により、町内会長が記入できない場合には、副会長・職務代理の方などが代筆してください。



<問合せ先>

安城市役所 市民生活部 市民協働課(担当:浅井、杉浦)

TEL:0566-71-2218 FAX:0566-72-3741

Eメール:kyodo@city.anjo.lg.jp



安城市マスコットキャラクター  
「サルビー」

## 協働ってどうして必要なの？

### ◆「市民協働」とは？

各地域に存在する「地域の課題」を解決するために、市民、町内会などの地域団体、市民活動団体、事業者、市が、それぞれの特性を生かして補完し合い、協力しながら、課題の解決に向けて活動することです。

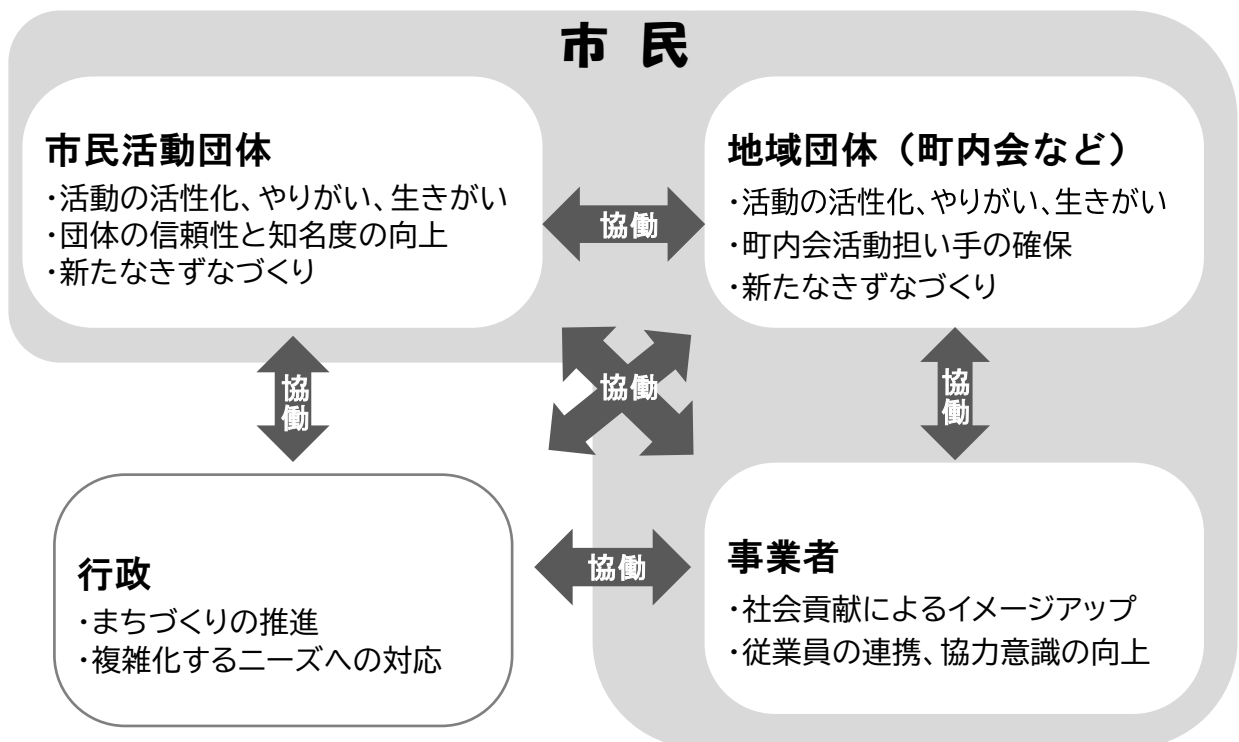
### ◆「協働」するメリットは？

協働においては、それぞれの主体が、自分の得意分野を持ち寄り、また、他者の不得意な分野を補いながら活動するため、単独では得ることのできなかつた、大きな成果を得られることがあります。そのことが町内会、市民活動団体の活性化につながり、結果として課題の解決につながる可能性があります。市民にとっては、団体の活動が活性化し、地域の課題が解決することで、暮らしやすい地域が作られることがメリットとなります。

### 【協働のイメージ図】

## だれもが幸せに暮らし続けられるまち

協働の成果 ・ 地域課題の解決  
・ 地域の活性化 など





安城市 市民協働に関するアンケート（町内会対象） 調査票

I. 町内会の組織についておたずねします。

※今回調査における「町内会(活動)」には、町内会だけでなく自主防災組織、福祉委員会等の活動も含めて、ご回答下さい。

町内会名をご記入ください

町内会・自治会

問1 現在の町内会長の在職年数は何年ですか。(○印は1つだけ)

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1. 1年未満     | 4. 5年以上 10年未満 |
| 2. 1年以上3年未満 | 5. 10年以上      |
| 3. 3年以上5年未満 |               |

問2 町内会の役員の選出はどのように行っていますか。

(あてはまるものすべてに○印)

- |                       |
|-----------------------|
| 1. 立候補、又は他人からの推薦 ⇒問3へ |
| 2. 順番に役職が回ってくる(輪番制)   |
| 3. その他(具体的に: )        |

(問2で「1」と回答した方にうかがいます)

問3 候補者が複数いた場合の決定方法は次のどれですか。(○印は1つだけ)

- |                |
|----------------|
| 1. 投票          |
| 2. くじ引き        |
| 3. その他(具体的に: ) |

問4 町内会への加入率はどのような状況ですか。(○印は1つだけ)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. かなり増加傾向にある | 4. 微減傾向にある    |
| 2. 微増傾向にある    | 5. かなり減少傾向である |
| 3. ほぼ横ばいである   |               |

問5 町内会に加入しない世帯では、どのようなことが未加入の理由として多いと思われますか。

(あてはまるもの2つまで○印)

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 近所付き合いがわずらわしいから | 6. 高齢により活動に参加できないから   |
| 2. 加入しなくても困らないから   | 7. アパート住まいで短期の居住になるから |
| 3. 町内会活動に関心がないから   | 8. わからない              |
| 4. 役員になりたくないから     | 9. その他                |
| 5. 会費を払いたくないから     | (具体的に: )              |

問6 町内会への加入を促進するために行っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○印)

- |                             |   |
|-----------------------------|---|
| 1. 未加入世帯者や転入者に口頭で加入を呼びかけている |   |
| 2. 未加入世帯や転入者にチラシを作成し配布している  |   |
| 3. ポスターやチラシを掲示板等に掲示している     |   |
| 4. 事情に応じて役員や会費等の負担を軽減している   |   |
| 5. その他(具体的に:                | ) |
| 6. 行っていることは特にな              |   |

問7 町内会において、現在どのような活動に取り組んでいますか。(あてはまるものすべてに○印)

- |                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| 1. 防火・防災         | 12. 障害者の支援               |
| 2. 防犯・交通安全       | 13. 高齢者介護の支援(見守り・サロン活動等) |
| 3. 清掃・衛生         | 14. 多文化共生*               |
| 4. 地域施設の維持・管理    | 15. 歴史・文化の継承             |
| 5. 祭り・盆踊り        | 16. 生涯学習                 |
| 6. 運動会・スポーツ大会    | 17. 健康づくり                |
| 7. 自然環境の保護       | 18. 男女共同参画の推進            |
| 8. まちの美化(花壇づくり等) | 19. 子どもの貧困に関すること         |
| 9. ごみの減量・リサイクル   | 20. 若者のひきこもりの問題          |
| 10. 子育ての支援       | 21. わからない                |
| 11. 青少年育成        | 22. その他(具体的に             |
|                  | )                        |

※多文化共生とは、地域に暮らす外国の人たちと、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築きながら、共に生きていくこと。

問8 問7で回答した活動分野の中で、最も自慢できる、又は力をいれている特徴的な活動は何ですか。主なもの3つについて、「活動分野の番号」と「具体的な活動の名称」、「その活動の概要」を下欄ご記入ください。

問7の活動分野の番号を記入	具体的な活動の名称	特に力をいれている特徴的な活動の概要(簡単に)

問9 町内会においてどのような内容の情報を発信していますか。(あてはまるものすべてに○)

情報発信の内容	1. 町内会行事の予定	4. 町内会の役員名
	2. 町内会行事の結果	5. その他(具体的に: )
	3. 総会の議事録	6. 情報発信していない

問10 町内会の情報はどのような媒体で住民の皆さんに発信していますか。

(あてはまるものすべてに○印)

- |  |   |
|--|---|
| 1. 紙媒体で発信している<br>(回覧板・ポスター等)<br>2. インターネットで発信している ⇒ 問11へ<br>3. 発信していない | ↓<br>(問10で「2」と回答した方にうかがいます)<br>問11 それは次のどれですか。<br>(あてはまるものすべてに○印) |
|--|---|

(問10で「2」と回答した方にうかがいます)

問11 それは次のどれですか。

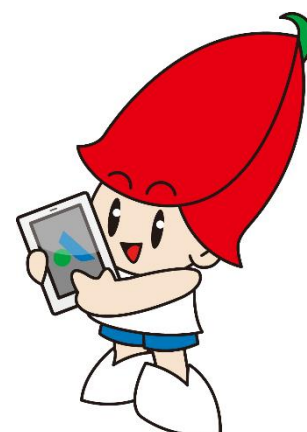
(あてはまるものすべてに○印)

- |   |
|---|
| 1. ホームページ<br>2. ブログ<br>3. Facebook等のSNS<br>4. その他(具体的に: ) |
|---|

問12 町内会活動では、以下のようなICT(情報通信技術)を導入・利用していますか。

(あてはまるものすべてに○印)

- |   |
|---|
| 1. 会議や行事の案内通知におけるメールの利用<br>2. 資料作成におけるワードやエクセル等の利用<br>3. 町内会ホームページの作成<br>4. 町内会会員同士の連絡におけるメールの利用<br>5. 町内会会員同士の連絡におけるSNS(LINEやFacebookなど)の利用<br>6. Zoom等を活用したリモート会議の導入<br>7. 町内会でのパソコンの保有・利用<br>8. 町内会の施設(町内公民館)におけるWi-Fiの設置<br>9. その他(具体的に: )<br>10. 上記のようなICTの導入・利用はしていない |
|---|



問13 町内会活動におけるICT（情報通信技術）の活用に関する支援策として必要だと思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

- |                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| 1. Zoom等を活用したリモート会議の実施方法に関する講座の開催 |  |
| 2. SNS(LINEやFacebookなど)の使い方の講座の開催 |  |
| 3. ワードやエクセル等の操作に関する講座の開催          |  |
| 4. ICTに関する基礎知識を学ぶ講座の開催            |  |
| 5. 行政手続きの電子申請等に関する講座の開催           |  |
| 6. ICTを有効活用して町内会活動をしている町内会の紹介     |  |
| 7. パソコンやプリンターなどICT機器の導入支援         |  |
| 8. Wi-Fi 関連機器の設置に対する支援            |  |
| 9. その他(具体的に: _____)               |  |
| 10. 特にない                          |  |

問14 町内会活動を行ううえで課題となっていることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

- |                           |  |
|---------------------------|--|
| 1. 役員のなり手が不足している          | 12. 活動・行事がマンネリ化している                      |
| 2. 役員が高齢化している             | 13. 町内会規模が小さく会員が少ないため活動が難しい              |
| 3. 役員の負担が多い               | 14. プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている |
| 4. 未加入世帯が増加している           | 15. 他の地域や組織との連携が弱い                       |
| 5. 会員(地域全体)が高齢化している       | 16. 市からの依頼事項が多い                          |
| 6. 地域住民の活動に対する関心が年々低下している | 17. 役員の引き継ぎが上手くいっていない                    |
| 7. 特定の会員しか運営、行事に関わらない     | 18. 事業を行うためのノウハウがなく、何をどのようにしたらいいのかわからない  |
| 8. 新旧住民や世代間の交流が難しい        | 19. その他(具体的に: _____)                     |
| 9. 活動費が不足している             | 20. 特に課題はない                              |
| 10. 相談する場所、窓口がない          |  |
| 11. イベント等の企画の仕方がわからない     |  |

問15 上記の課題に対して、何か取り組まれていることがあれば、ご記入ください。


## Ⅱ. 新型コロナウイルス感染症による影響についておたずねします。

問16 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、町内会で取り組む活動の中で特に影響を受けた活動分野は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

- |                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| 1. 防火・防災         | 12. 障害者の支援               |
| 2. 防犯・交通安全       | 13. 高齢者介護の支援(見守り・サロン活動等) |
| 3. 清掃・衛生         | 14. 多文化共生                |
| 4. 地域施設の維持・管理    | 15. 歴史・文化の継承             |
| 5. 祭り・盆踊り        | 16. 生涯学習                 |
| 6. 運動会・スポーツ大会    | 17. 健康づくり                |
| 7. 自然環境の保護       | 18. 男女共同参画の推進            |
| 8. まちの美化(花壇づくり等) | 19. 子どもの貧困に関すること         |
| 9. ごみの減量・リサイクル   | 20. 若者のひきこもりの問題          |
| 10. 子育ての支援       | 21. わからない                |
| 11. 青少年育成        | 22. その他(具体的に )           |

問17 問16で回答いただいた新型コロナウイルス感染症によって活動に影響を受けたことで、現在(あるいは今後また新型コロナウイルス感染症が拡大した時に)、懸念されることは何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 地域のコミュニティ・連帯感の衰退         |
| 2. 情報共有・コミュニケーションの希薄化       |
| 3. 要支援者や生活困難者へのアプローチができないこと |
| 4. 地域の安心・安全が守られないこと         |
| 5. 町内会加入世帯数の減少              |
| 6. その他(具体的に: )              |
| 7. 懸念されることは特になし             |



問18 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、町内会運営にあたってみえてきた問題・課題として現在感じられていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

1. イベントや活動の実施
2. イベントや会議の開催・再開可否の判断基準
3. ソーシャルディスタンスの取れる活動場所の確保(町内会事務所が無いなど)
4. Zoom 等を活用したリモート会議ができるようなネット環境づくり
5. 役員間の情報共有・伝達のしづらさ(メールや SNS などの ICT が使えないなど)
6. 各種活動にあたっての感染拡大防止対策の方法・ノウハウ
7. 町内会住民への情報提供の方法
8. 役員の負担増
9. 役員の交代に際しての活動等の引継ぎ
10. 規約改正の必要性
11. 訪問活動や会員の勧誘のやり方
12. 他の町内会との情報交換する機会の確保
13. 活動の未実施によって生じた町内会費残額の使途
14. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
15. 課題は特にない

問19 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、これからの町内会運営において考えておられることや必要になると思われることは何ですか。




### Ⅲ. 協働を推進するために必要なことについておたずねします。

問20 現在、町内会活動を、ボランティア団体・市民活動団体、他の町内会、事業者など、あなたの町内会以外の団体と協働して実施していますか。(○印は1つだけ)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 協働している | 2. 協働していない |
|-----------|------------|

⇒「1.協働している」と回答した方は、特徴的と思われる主な活動の内容、協働相手の団体名を3つまでご回答ください。

活動の内容(具体的に)	協働相手
1.	
2.	
3.	

問21 今後、町内会活動を進めていくうえで、他の団体と協働したいと思いませんか。(○印は1つだけ)

- |                            |  |
|----------------------------|--|
| 1. 協働したい                   | ⇒ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">問22、23</span> へ |
| 2. 協働したくない                 | ⇒ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">問24</span> へ    |
| 3. メリット、デメリットがあり、どちらとも言えない |  |
| 4. 協働がわからない                |  |

(問21で「1.協働したい」と回答した方にうかがいます)

問22 どのような団体と協働したいと思いませんか。(あてはまるものすべてに○印)

- |                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| 1. ボランティア団体・市民活動団体 | 5. 商工会議所               |
| 2. 他の町内会           | 6. 民間企業                |
| 3. 社会福祉協議会(地区社協含む) | 7. 今のところ連携したい団体を特定できない |
| 4. 教育機関            | 8. その他(具体的に: _____)    |

上記の団体と協働して取り組みたい活動内容を簡単にご記入ください。


(問21で「1.協働したい」と回答した方にうかがいます)

問23 他の団体と協働する場合、どのような効果が期待できると考えますか。

(あてはまるものすべてに○印)

- |                            |                      |
|----------------------------|----------------------|
| 1. 他の団体の専門性、ノウハウ(やり方)を活かせる | 5. 活動の活性化につながる       |
| 2. 町内会の活動の担い手が増える          | 6. 町内会組織の体制の改善が期待できる |
| 3. 若い世代との交流の機会が生まれる        | 7. その他               |
| 4. 新たな事業展開が可能となる           | (具体的に: )             |

(問21で「2.協働したくない」と回答した方にうかがいます)

問24 どのような理由で協働したくないと考えますか。(あてはまるものすべてに○印)

- |                          |
|--------------------------|
| 1. 活動が偏る恐れがあるから          |
| 2. 他の活動が圧迫される恐れがあるから     |
| 3. 継続して活動することが期待できないから   |
| 4. どんな団体が市内にあるのか情報がないから  |
| 5. 協働相手となる団体が市内には存在しないから |
| 6. 自分たちで活動が完結し、必要がないから   |
| 7. その他                   |
| (具体的に: )                 |

(すべての方にうかがいます)

問25 その他市民協働を推進するためのアイデアやご意見など、何でも自由にお書き下さい。


アンケートは以上で終わりです。  
ご協力いただきありがとうございました。  
同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。

